

令和2年度

事業実績報告書

自：令和 2年4月 1 日

至：令和 3年3月31日



社会福祉法人

南城市社会福祉協議会

1. 会務の運営並びに連絡調整

会の円滑な運営を図るため、理事会・評議員会を開催し、事業の執行状況や問題点などの情報の随時提供と定期的に正副会長及び管理職会議を開催するなど、経営執行体制の強化に努めた。

1. 理事会の開催（4回）

（第1回）

決 議：決議の省略（書面決議）による議案審議

令和2年6月9日（月）理事同意書12名（欠員1名）監事確認書2名

議 案：

第1号 令和元年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会事業実績報告について

第2号 令和元年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計決算報告について

第3号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「第7期評議員」選任候補者の推薦について

第4号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「第8期役員」補充候補者について

第5号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「令和2年度第1回評議員会」（定時評議員会）の開催について

（第2回）

日 時：令和2年8月19日（水）午後3時

場 所：南城市老人福祉センター ホール

出席者：理事13名 監事1名（欠席1名）

議 案：

第6号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「大里いきいきデイサービスセンター」の事業廃止について

第7号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「第2回評議員会」の招集について

（第3回）

日 時：令和2年12月11日（金）午後3時

場 所：南城市役所庁舎 大会議室

出席者：理事12名（欠席1名）監事2名

議 案：

第8号 令和2年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支（一次）補正予算について

第9号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「基本財産の処分」について

第10号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「地域福祉活動基金設置規程」の一部改正について

第11号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「生活福祉資金特例貸付業務対応手当の支給に関する規程」の制定について

第12号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「第3回評議員会」の招集について
報告連絡事項

1. 会長の職務執行状況について（令和2年3月～令和2年11月30日）
2. 大里いきいきデイサービス事業廃止に伴う進捗状況について

(第4回)

日 時：令和3年3月15日（月）午後3時

場 所：南城市老人福祉センター ホール

出席者：理事12名（欠席1名） 監事2名

議 案：

第13号 令和2年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支（二次）補正予算について

第14号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「介護保険事業財政調整基金」の取り崩しについて

第15号 令和3年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会事業計画（案）について

第16号 令和3年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支予算（案）について

第17号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「就業規則」の一部改正について

第18号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「パートタイム職員に関する就業規則」の一部改正について

第19号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「評議員選任・解任委員」の選任について

第20号 令和2年度「第4回評議員会」の招集について

2. 評議員会の開催（4回）

(第1回) 定時評議員会

決 議：決議の省略（書面決議）による議案審議

令和2年6月24日（水）評議員同意書27名（欠員1名）

議 案：

第1号 令和元年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会事業実績報告について

第2号 令和元年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計決算報告について

第3号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「第8期役員」補充選任について

(第2回)

日 時：令和2年9月8日（火）午後3時

場 所：南城市老人福祉センター ホール

出席者：評議員17名（欠員2名）欠席9名 会長

議 案：

第4号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「大里いきいきデイサービスセンター」の事業廃止について

(第3回)

日 時：令和2年12月18日（金）午後3時

場 所：南城市老人福祉センター ホール

出席者：評議員19名（欠員2名）欠席7名 会長

議 案：

第5号 令和2年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支（一次）補正予算について

第6号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「基本財産の処分」について
報告連絡事項

1. 会長の職務執行状況について（令和2年3月～令和2年11月30日）
2. 大里いきいきデイサービス事業廃止に伴う進捗状況について

(第4回)

日 時：令和3年3月23日（火）午後3時

場 所：南城市役所庁舎 大会議室

出席者：評議員21名（欠員3名）欠席4名 会長

議 案：

第7号 令和2年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支（二次）補正予算について

第8号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「介護保険事業財政調整基金」の取崩しについて

第9号 令和3年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会事業計画（案）について

第10号 令和3年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支予算（案）について

3. 監査の実施

【共同募金監査】

日 時：令和2年5月22日（金）午後2時

場 所：南城市役所庁舎 213会議室

内 容：令和元年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会事業及び会計監査

監 事：玉城 敏 明、前 川 清

【法人監事監査】

(第1回)

日 時：令和2年5月22日（金）午後2時30分
場 所：南城市役所庁舎 213会議室
内 容：南城市社会福祉協議会事業及び会計監査
監 事：玉城敏明、前川 清

(第2回)

日 時：令和2年11月24日（火）午後9時30分
場 所：南城市役所庁舎 211会議室
内 容：令和2年度南城市社会福祉協議会上半期監査
監 事：玉城敏明、前川 清

【EY税理士法人沖縄事務所巡回指導】（2回）

(第1回)

日 時：令和2年6月30日（火）10時～
内 容：会計月次監査・決算、税務指導等
指導員：EY税理士法人沖縄事務所 1名

(第2回)

日 時：令和2年11月4日（水）10時～
内 容：会計月次監査・決算、税務指導等
指導員：EY税理士法人沖縄事務所 1名

4. 評議員選任・解任委員会

(第1回)

日 時：令和2年6月12日（金）午前11時
場 所：南城市役所庁舎 211会議室
出席者：委員3名
議 案：

第1号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会第7期評議員の補充選任について
（4名 任期：選任の日～令和3年度定時評議員会終了まで）

5. 介護保険事業検討委員会（1回）

日 時：令和2年7月31日（金）午後4時
場 所：南城市老人福祉センター ホール
出席者：委員 6名
議 題：南城市総合保健福祉センター用途変更に伴う介護保険事業について

6. 社協会員加入状況

会員種別	令和2年度加入実績		令和元年度加入実績		前年度比	備考
戸別会員	7,157 世帯	3,578,100 円	7,180 世帯	3,589,700 円	-11,600 円	
賛助会員	530 名	530,000 円	529 名	529,000 円	1,000 円	
団体会員	20 団体	100,000 円	18 団体	90,000 円	10,000 円	
施設会員	35 施設	250,000 円	38 施設	265,000 円	-15,000 円	
特別会員	201 口	1,005,000 円	195 口	975,000 円	30,000 円	
合計		5,463,100 円		5,448,700 円	14,400 円	

(1) 社協戸別会員募集及び会費徴収説明会

日 時：令和2年7月6日（月）午後3時

場 所：南城市役所庁舎 1階大会議室

対 象：区長・自治会長

内 容：戸別会員募集及び会費徴収説明／チラシ配布について

※会員会費加入依頼チラシ配付 14,895世帯

出席者：70名 会長、担当課長、担当職員

○戸別会員 7,157世帯 3,578,100円（48.05%）

■配布数(4,542) 加入世帯(1,796) 加入率 39.5%

	字 名	令和2年度	令和元年度
佐 敷 地 域	津波古	436 世帯	455 世帯
	小谷	97 世帯	95 世帯
	新里	93 世帯	139 世帯
	兼久	116 世帯	114 世帯
	佐敷	162 世帯	166 世帯
	手登根	164 世帯	175 世帯
	伊原	44 世帯	49 世帯
	屋比久	84 世帯	82 世帯
	外間	30 世帯	25 世帯
	富祖崎	86 世帯	74 世帯
	仲伊保	153 世帯	129 世帯
	新開	175 世帯	220 世帯
	つきしろ	60 世帯	60 世帯
	新開団地	26 世帯	37 世帯
	新開第2団地	46 世帯	43 世帯
	仲伊保団地	24 世帯	31 世帯
小計	1,796 世帯	1,894 世帯	

■配布数(1,667) 加入世帯(1,201) 加入率 72.0%

	字 名	令和2年度	令和元年度
知 念 地 域	志喜屋	178 世帯	184 世帯
	山里	48 世帯	43 世帯
	具志堅	63 世帯	63 世帯
	知念	160 世帯	151 世帯
	吉富	46 世帯	47 世帯
	久手堅	65 世帯	72 世帯
	安座真	138 世帯	128 世帯
	知名	191 世帯	181 世帯
	海野	89 世帯	75 世帯
	久原	106 世帯	108 世帯
	久高	85 世帯	99 世帯
	知念団地	32 世帯	34 世帯
	小計	1,201 世帯	1,185 世帯

■配布数(3,833) 加入世帯(1,799) 加入率 46.9%

■配布数(4,721) 加入世帯(2,360) 加入率 49.9%

	字 名	令和2年度	令和元年度
玉 城 地 域	親 慶 原	214 世帯	206 世帯
	垣 花	47 世帯	44 世帯
	仲 村 渠	71 世帯	69 世帯
	百 名	137 世帯	139 世帯
	新 原	47 世帯	45 世帯
	玉 城	59 世帯	53 世帯
	中 山	28 世帯	30 世帯
	奥 武	152 世帯	155 世帯
	志 堅 原	40 世帯	40 世帯
	堀 川	60 世帯	60 世帯
	富 里	59 世帯	57 世帯
	當 山	87 世帯	93 世帯
	屋 嘉 部	45 世帯	45 世帯
	糸 数	117 世帯	118 世帯
	喜 良 原	68 世帯	65 世帯
	船 越	234 世帯	211 世帯
	愛 地	136 世帯	131 世帯
	前 川	189 世帯	166 世帯
	親慶原団地	0 世帯	0 世帯
	百名団地	9 世帯	0 世帯
小計	1,799 世帯	1,727 世帯	

	字 名	令和2年度	令和元年度
大 里 地 域	西 原	36 世帯	22 世帯
	南 風 原	84 世帯	88 世帯
	平 良	43 世帯	51 世帯
	嶺 井	121 世帯	127 世帯
	嶺井団地	65 世帯	62 世帯
	古 堅	65 世帯	89 世帯
	福 原	98 世帯	91 世帯
	島 袋	114 世帯	127 世帯
	当 間	186 世帯	181 世帯
	仲 程	116 世帯	119 世帯
	高 宮 城	54 世帯	51 世帯
	銭 又	44 世帯	44 世帯
	平 川	93 世帯	87 世帯
	稲 嶺	118 世帯	114 世帯
	大里グリーンタウン	297 世帯	304 世帯
	第2グリーンタウン	40 世帯	40 世帯
	目 取 真	138 世帯	141 世帯
	湧 稻 国	107 世帯	117 世帯
	大 城	199 世帯	207 世帯
	稲 福	79 世帯	71 世帯
真 境 名	70 世帯	70 世帯	
大里団地・分譲	48 世帯	47 世帯	
大里ニュータウン	120 世帯	106 世帯	
大里第二団地	25 世帯	14 世帯	
小計	2,360 世帯	2,370 世帯	

自治会未加入世帯 (令和2年度) 1世帯 500円 / (令和元年度) 4世帯 2,000円

(2) 会員に対する還元事業 (運動指導士による運動教室の実施)

南城市で働く皆さんや事業を展開する企業の皆さんが健康でイキイキと生活できることは重要です。そこで、日頃から様々な形で支援頂いている会員の皆様へ感謝とこれからも健康で社会参加を積極的に推進して頂くことを目的に実施する。

内 容：本会に所属する健康運動指導士及び運動実践指導者を講師とし、筋力トレーニング、ストレッチ、体操、チェアエクササイズ等

【30分～60分程度】を行う。また、健康に関する講義なども可能

対 象：特別会員、施設団体会員、賛助会員等

※令和2年2月18日から、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う事業中止

7. 地域福祉関係者連絡会

日頃、地域福祉のために活動している民生委員・児童委員と地域活動にご尽力いただいている区長・自治会長、また地域福祉の推進役を担うべき役所（主管）、社会福祉協議会が一堂に集まり、お互いの役割を再確認し連携を深めるために連絡会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止。

8. 職員研修会

(1) 全職員を対象とした研修会（2回）

第1回

日 時：令和2年11月15日（日）14時
場 所：南城市総合保健福祉センター 研修室、
2階集検ホール

対 象：佐敷・知念地域又はその他市外の職員

参加人数：49人

第2回

日 時：令和2年11月29日（日）14時
場 所：南城市総合保健福祉センター 研修室、
2階集検ホール

対 象：玉城・大里地域又はその他市外の職員

参加人数：43人

内 容：「安心安全に暮らすため、社協ができること」社協の強みを活かす～をテーマに、グループワーク（事例検討）でそれぞれの意見交換及びグループの代表による発表をリモートでつなぎ情報を共有する。



(2) 地域支援事業受託事業職員レベルアップ研修会

年月日	研修内容	参加人数	場所
令和2年6月15日（月）	傾聴・コミュニケーション	17名	会議室211・212
令和2年6月22日（月）		13名	会議室211・212
令和2年7月20日（月）	熱中症予防について	12名	会議室211・212
令和2年7月27日（月）		12名	会議室211・212
令和2年9月16日（水）	介護保険について	13名	会議室211・212
令和2年9月18日（金）		13名	会議室211・212
令和2年10月19日（月）	軽度認知障害(MCI)について	15名	会議室211・212
令和2年10月22日（木）		6名	会議室214
令和2年12月14日（月）	南城市健康増進課(保健師)との情報交換会	30名	保健センター
令和3年3月18日（木）	コロナ感染症について	21名	知念社会福祉センター

9. 関係機関等との連絡調整

- (1) 正副会長・管理職合同会議（毎月）
- (2) 市福祉部(社会福祉課・生きがい推進課・子育て支援課)・社協連絡会（1回）
- (3) 市内福祉施設団体等との連絡調整（随時）
- (4) 地域包括合同会議（随時）
- (5) 県社協、南部地区社協連絡協議会との連携（随時）

2. 調査広報・啓発活動

社協活動を効果的に推進していくためには、地域住民の理解と福祉活動への参画が不可欠であり、広報啓発活動の一層の充実強化に努めた。

1. 社協だよりの発行（全戸配付 15,500部／特別・施設会員等）

- ①第87号 令和2年5月7日発行（16P）
- ②第88号 令和2年7月6日発行（16P）
- ③第89号 令和2年9月7日発行（16P）
- ④第90号 令和2年11月5日発行（16P）
- ⑤第91号 令和3年1月5日発行（16P）
- ⑥第92号 令和3年3月5日発行（16P）

■より多くの人へ適切に情報が伝えられるように配慮した。

■全面カラーを採用

2. 調査啓発活動

- (1) 各種福祉週間（月間）行事への協力
 - ①児童福祉週間（5月5日～11日） ※月間（5月1日～31日）
標語：「やさしさに つつまれそだつ やさしいところ」
事業：児童福祉月間ポスター配布等による広報啓発
- (2) 「歳末たすけあい義援金」支給世帯の調査（10月）
調査協力：民生委員児童委員、区長・自治会長

3. 低所得者に関する支援事業並びに法外援護活動

1. 生活福祉資金貸付事業（県社協委託）・・・令和3年3月31日現在

令和2年3月25日より新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等（特例貸付）相談窓口を開設。従来の生活福祉資金の相談対応も同時に行い、感染防止対策を徹底しながら主に地域福祉課職員にて対応。申請世帯等に対し、生活を支えるための他の制度の情報提供や食材支援等を行い経済的自立支援と生活意欲の助長促進を図り柔軟かつ効果的な運営に努めた。

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等（特例貸付）相談窓口
開設／令和2年3月25日～継続中

(1) 生活福祉資金貸付に関する相談件数・・・4,497件（内：償還76件）
（内：従来貸付165件）
（内：特例貸付4,256件）

(2) 生活福祉資金の貸付件数 令和2年4月～令和3年3月
（申請1,565件／決定1,564件）
（内：特例貸付1,558件決定）
（内：特例貸付不承認1件）

総合支援資金（生活・住宅・一時）・・・785件
 内【特例貸付】・・・785件 ※
福祉資金（福祉費）・・・0件
福祉資金（緊急小口資金）・・・779件
 内【特例貸付】・・・773件 ※
教育支援資金（教育支援・就学支度）・・・0件
要保護世帯向け不動産担保型生活資金・・・0件
臨時特例つなぎ資金・・・0件

(3) 資金の種類と貸付状況（累計）

ア. 総合支援資金

失業等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に対し貸付ける資金

貸付件数 796件 ※（特例貸付含む）

貸付金額 433,776,940円（元金）

滞納件数 12件

未償還金額 391,780,500円（貸付利子、延利、滞納含む）

①【特例貸付】総合支援資金(生活支援費)

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業や失業等により収入が減少した世帯に対し生活再建までの間に必要な生活費用を貸付ける資金

貸付件数 545件 貸付金額 294,792,000円（元金）

②総合支援資金(生活支援費) 延長貸付

総合支援資金特例貸付を利用し、なおもコロナウイルスの影響で収入減少の状況が続く方に対し、自立相談支援機関でのご相談や、継続的な支援を受けることにより1回限り（3月以内）貸付を延長して貸し付ける資金。

貸付件数 190件 貸付金額 103,136,000円（元金）

③総合支援資金(生活支援費) 再貸付

緊急小口資金及び総合支援資金(延長貸付も含む)の特例貸付の利用がすべて終了した上で、なおもコロナウイルスの影響で収入減少の状況が続く方に対し、自立相談支援機関でのご相談や、継続的な支援を受けることにより1回限り(3月以内)再度貸し付ける資金。

貸付件数 50件 貸付金額 26,400,000円(元金)

イ. 福祉資金(福祉費・緊急小口)・教育支援資金

低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯が、日常生活を送る上で、又は自立生活にするため一時的に必要なと見込まれる資金

低所得世帯に属する者が高等学校、大学(短大・専修学校)又は高等専門学校に就学するのに必要な資金

貸付件数 823件 ※(特例貸付含む)

貸付金額 195,287,234円(元金)

滞納件数 36件

未償還金額 186,409,596円(貸付利子、延利、滞納含む)

※【特例貸付】福祉資金(緊急小口)

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業や失業等により、収入が減少し緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に対し貸し付ける資金。

貸付件数 773件 貸付金額 146,270,000円(元金)

ウ. 要保護世帯向け不動産担保型生活資金

要保護の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金

貸付件数 3件 貸付金額 8,165,000円

エ. 臨時特例つなぎ資金

公的給付制度又は公的貸付制度の申請している住居のない離職者に対し、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の生活資金

貸付件数 1件 貸付金額 50,000円

滞納件数 1件 未償還金額 29,220円(貸付利子、滞納額含む)

オ. 離職者支援資金(※現在は償還のみ)

貸付件数 1件(佐敷1件) 貸付金額 600,000円

滞納件数 1件 未償還金額 1,097,069円(貸付利子、滞納額含む)

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等（特例貸付）

申請者年齢別、世帯状況等 令和2年4月1日～令和3年3月31日

社協受付 <small>追加貸付30件含まない</small>				緊急小口資金 世帯人数別集計	
年代	男	女	総計	世帯人数	世帯数
10代	2	0	2	1人	224世帯
20代	60	48	108	2人	156世帯
30代	89	53	142	3人	148世帯
40代	100	68	168	4人	103世帯
50代	90	47	137	5人	59世帯
60代	96	37	133	6人	28世帯
70代	25	18	43	7人	16世帯
80代	1	2	3	8人	3世帯
90代	0	1	1		
総計	463	274	737	計	737世帯

※令和2年5月28日（木）から9月30日（水）まで（平日のみ）

緊急小口資金（特例）の申請を沖縄県労働金庫及び郵便局での受け付け実施
南城市民申請件数：10件

南城市 緊急小口資金 地域別世帯数 ※申請取り下げ4件含む 小口追加申請30件含まない

佐敷	知念	玉城	大里	合計
216世帯	83世帯	223世帯	215世帯	737世帯

南城市 総合支援資金地域別世帯数 ※申請取り下げ6件含む 延長、再貸付含まない

佐敷	知念	玉城	大里	合計
145世帯	57世帯	167世帯	182世帯	551世帯

(5) 生活福祉資金滞納世帯に対する償還相談会（県社協・市社協）

長期滞納者（3ヶ月以上滞納）については、借受人並びに連帯借受人、連帯保証人等に対する「償還相談会」を実施した。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響の為未実施 実施日未定

2. 沖縄県共同募金会による緊急支援金交付（県共募・市社協）

社会・経済情勢の変動（新型コロナウイルスの影響等）により当面の生活に困窮をきたした世帯に対し、県民たすけあいの一環として緊急支援金を交付する。

<交付の対象者> 原則として次のいずれにも該当する者

- (1) 当該の市町村に居住するもの
- (2) 世帯員の収入に鑑み、当面の生活の困窮が認められる者
- (3) 生活福祉資金緊急小口資金又は総合支援資金の特例貸付の申込を行った者

<緊急支援金交付件数>

	佐敷	知念	玉城	大里	合計
世帯数	3	2	4	1	10
人数	7	4	8	4	23

3. 法外援護（見舞金支給）に関する事業

南城市内に居住する緊急支援を必要とする者への法外援護金や災害により被害を受けた者へ見舞金を支給し、物的又は精神的な痛手を緩和するための一助と支援を図ることを目的としている。

（1）災害見舞金の支給

被災者：大里地域

被災日：令和2年5月2日（土）

被災状況：雨水流入による床上浸水

支給額：50,000円（災害見舞金）

支給日：令和2年6月3日（水）

4. 老人福祉に関する事業

人は自分が生まれ育った地域で家族や近隣の人たちに囲まれ、生活したいという願望を持っているといわれています。こうしたニーズに対し、高齢者が安心安全に在宅生活を送れるよう支援に努めた。

1. 地域ふれあいミニデイサービス事業

高齢者（介護保険非該当者）が要介護状態にならないよう生きがいと社会参加を促進するとともに、閉じこもりがちな高齢者等に対し、地域公民館等を活用し、各種サービスを提供することにより、社会的孤立感の解消及び自立生活の支援を図ることを目的に実施した。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のための活動中止期間があった。

【新型コロナウイルス感染拡大防止による活動中止期間】

（1回目）令和2年4月 6日（月）～ 5月31日（日）

（2回目）令和2年7月30日（木）～ 9月22日（火）

（3回目）令和3年1月13日（水）～ 2月28日（日）

(1) 利用登録状況及び実績

月	佐 敷		知 念		玉 城		大 里		合 計	
	回数	利用者	回数	利用者	回数	利用者	回数	利用者	回数	利用者
4月	2	17	3	53	5	58	10	112	20	240
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	27	299	19	197	13	169	49	447	108	1,112
7月	24	281	17	170	17	225	57	555	115	1,231
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	7	90	4	27	5	74	3	29	19	220
10月	29	335	21	210	17	239	63	644	130	1,428
11月	26	285	20	212	19	270	59	636	124	1,403
12月	24	289	21	217	19	247	53	550	117	1,303
1月	8	98	7	70	7	50	17	180	39	398
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	29	311	21	218	17	211	66	681	133	1,421
2年度計	176	2,005	133	1,374	119	1,543	377	3,834	805	8,756
令和元年度計	288	3,897	228	2,435	237	3,660	606	6,637	1,359	16,629
前年度比	-112	-1,892	-95	-1,061	-118	-2,117	-229	-2,803	-554	-7,873
登録数	375 人		192 人		580 人		382 人		1,529 人	

実施字：佐敷地域／15ヶ所（月1回1ヶ所／月2回13ヶ所／週1回1ヶ所）

知念地域／11ヶ所（月1回1ヶ所／月2回9ヶ所／週1回1ヶ所）

玉城地域／18ヶ所（月1回13ヶ所／月2回5ヶ所）

大里地域／22ヶ所（月1回5ヶ所／月2回2ヶ所／週1回15ヶ所）

南 城 市／66ヶ所（月1回20ヶ所／月2回29ヶ所／週1回17ヶ所）

（自主開催地含む グリーンタウン・つきしろ・久高）

派遣職員：①指導員・・・レクリエーションを支援する。

②看護師・・・健康管理を支援する。

(2) ミニデイミニスポレク大会

毎年度、地域ふれあいミニデイサービス事業の利用者及びボランティアを一堂に会し、軽スポーツを通して利用者の交流と親睦を深めることを目的として4地域ごとに開催されるスポレク大会だが、今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、各地域の通常ミニデイの活動時間を利用し、開催された。

61ヶ所のミニデイで、総勢761名が参加、今年度も90歳以上の参加者70名に「チャーがんじゅう賞」が授与された。

【大里地域】

開催字：22字 参加人数：255名

上位入賞：

新ポケットボール： 優勝 知念義仁（南風原）・準優勝 大城政春（湧稲国）

三角ボード： 優勝 上原一宏（古 堅）・準優勝 糸数光子（大里GT）

【知念地域】

開催字：11字 参加人数：121名

上位入賞：

新ポケットボール：優勝 親川園子（知名）・準優勝 親川久子（志喜屋）

三角ボード：優勝 仲里康治（知念）・準優勝 玉城トシ子（山里）

【佐敷地域】

開催字：14字 参加人数：179名

上位入賞：

新ポケットボール：優勝 城間安夫（小谷）・準優勝 山入端タケ（新開）

三角ボード：優勝 知念キク（新開）・準優勝 幸喜信一（新里）

【玉城地域】

開催字：14字 参加人数：206名

上位入賞：

新ポケットボール：優勝 金城清治（玉城）・準優勝 我如古信子（親慶原）

三角ボード：優勝 稲福ツル子（親慶原）・準優勝 我喜屋宗監（堀川）



(3) アンケートの実施

① ミニデイ利用者生活アンケート（令和2年6月実施）

【回答】大里地域 利用者 201名（男性 33名・女性 168名）

佐敷地域 利用者 197名（男性 39名・女性 158名）

知念地域 利用者 101名（男性 10名・女性 91名）

佐敷地域 利用者 135名（男性 51名・女性 84名）

合計 利用者 634名

【集計（抜粋）】

Q. 家族構成（人数）をお聞かせください

・独居 119名（19%）・2人世帯 262名（41%）

・3人以上世帯 229名（36%）・無回答 24名（4%）

Q. 現在の健康状態はいかがですか？

・良い 263名（42%）・まあよい 97名（15%）・ふつう 236名（32%）

・あまりよくない 34名（3%）・4名（1%）

Q. 毎日の生活に満足していますか？

・良い 270名（43%）・まあよい 136名（22%）・ふつう 203名（32%）

・あまりよくない 21名 (3%)・2名 (0%)・無回答 2名 (0%)

Q, 週に1回以上外出していますか?

・はい 542名 (86%)・いいえ 66名 (10%)・無回答 26名 (4%)

Q, 体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか?

・はい 593名 (93%)・いいえ 16名 (3%)・無回答 25名 (4%)

Q, 普段から家族や友人と付き合いがありますか?

・はい 587名 (93%)・いいえ 24名 (4%)・無回答 23名 (3%)

② コロナウイルス感染予防対策に関するアンケート (令和2年9月実施)

【実施箇所】: ミニデイ実施 (自主開催地除く) 63ヶ所

【回答】: 57ヶ所回答 回答率 90%

Q, 地域での感染予防対策はどのように行っていましたか?

(※回答 57ヶ所中)

■マスクの着用 57ヶ所 (実施率 100%)

■手洗いの徹底 50ヶ所 (実施率 88%)

■手指消毒 (館内入出時) 56ヶ所 (実施率 98%)

■身体的距離の確保 (対人1メートル以上・対面にならない席の配置)
51ヶ所 (実施率 89%)

■よく触れる場所の消毒 (トイレ・ドアノブ・椅子・テーブル等)
43ヶ所 (実施率 75%)

■具合が悪い時、無理をしないで自宅で休養 56ヶ所 (実施率 98%)

■その他

- ・うがい ・こまめな換気 ・飲み物持参 ・椅子は指定 ・おやつは個装
- ・食事中止 ・体温確認 ・朝自宅訪問して体調確認
- ・おしゃべりをなるべく少なく

Q, 感染予防についてよかった点、こうしてほしい点がありますか?

●よかった点

- ・市からの消毒液配布がありがたかった。
- ・感染予防のDVDが、とても参考になった。
- ・予防対策のチラシ配布など、社協の早めの対策や指示がよかった。
- ・非接触型体温計の貸し出しがあり、徹底した入館前の検温ができたことが安心した活動につながった。
- ・マスク着用を忘れる利用者もいるので、予備のマスク配布がありがたかった。また、社協職員の手作りマスクはとてもうれしかった!
- ・感染リスク軽減のため、飲み物(水筒)は各自持参とし感染予防に取り組めた。

- ・トイレの手拭きをタオルペーパー、椅子は個人指定、食事中止などの対策で安心してミニデイが開催できた。
- ・社協の職員が元気ハツラツで、元気をもらえた。

●こうしてほしい点

- ・マスクでの活動は苦しさを感じるので、スタッフ、利用者もフェイスシールドの使用を考えてみてはどうか？
- ・感染リスク軽減のためとわかっているが、もっとゲームの種類を増やしてほしい。
- ・利用者の皆さんは食事を楽しみにしているので、何とか一緒に食事を摂れるようにしてほしい。
- ・社協スタッフも上履き持参をしてほしい。
- ・高齢者は外出が少なく感染リスクは低いと思われるため、ミニデイを継続してよかったのではないか。地域の実情にあった事業を行うことを検討してほしい。
- ・コロナ禍ではあるが、ミニデイは中止にせず継続開催してほしい。

Q, その他に気になったことがあれば自由にお書きください。

●自由記述

- ・活動の中で対人間隔を開けることは非常に難しいと感じた（耳が聞こえづらい方が多いため）
- ・今後、インフルエンザの予防も加わるのでますます厳しい感染期になると思われる。利用者の皆さんには十分な睡眠や食事を促し、予防対策は今までどおり気を引き締めてやっていきたい。
- ・コロナ禍で、密に暮らすこと、お隣同士顔を合わせることに、会話すること、楽しく触れ合うこと等について改めてその必要性を感じさせられた。
- ・長期間中止になってはじめてミニデイの大切さを痛感しています。ミニデイは、利用者が顔を合わせながら楽しい時間を過ごすことで親睦を深める大切な場所となっています。秋以降、第3波のコロナ感染拡大が気になりますが、十分な対策をとりながらミニデイが継続して開催できることを期待します。
- ・長期間の中止（閉じこもり）による影響か、大好きなゲームのルールを忘れた利用者やカラオケの18番の曲が歌えなくなった利用者、体力が低下したのではと感じる利用者がいた。
- ・コロナ禍で大変な状況であるが、そこに集まりユンタクできる場所なのでミニデイの日を楽しみに待っています。

2. 高齢者筋力向上トレーニング事業

(1) がんじゅう教室

疾病、外傷、老化等により心身の機能低下している者であって、心身機能の維持回復に必要なものに対し家での閉じこもり防止や転倒の予防、日常生活の自立支援など、介護を要する状態となることを予防することを目的に実施した。

本事業も地域ふれあいミニデイサービス事業同様、前年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止のための活動中止期間があった。

【新型コロナウイルス感染拡大防止による活動中止期間】

(1回目) 令和2年4月 6日(月)～5月31日(日)

(2回目) 令和2年7月30日(木)～9月22日(火)

(3回目) 令和3年1月13日(水)～2月28日(日)

実施場所・実施日

①佐敷地域：南城市老人福祉センター / 火・木・金曜日

②知念地域：南城市知念児童屋内体育館 / 月・水・金曜日

③大里地域：南城市総合保健福祉センター / 月・水・金曜日

④玉城地域：南城市福祉センター / 月・火・木曜日

※9月23日より(南城市福祉センター老朽化による天井の剥離発生のため老人福祉センター / 月曜日・総合保健福祉センター / 火・木曜日へ変更

※午前9時～午前12時 午後1時～午後4時(4地域同じ)

⑤久高地域：久高島離島振興総合センター / 第2、第4土曜日 午前10時

配置職員

①健康運動指導士・・・健康体操を指導する。

②看護師・・・・・・健康チェック、健康相談に応える。

③援助員・・・・・・運動機器、利用体操を支援する。

○利用登録状況及び実績

月	佐敷		知念		玉城		大里		久高		合計	
	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数
4月	2	57	2	52	1	34	2	50	0	0	7	193
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	12	129	13	96	13	134	13	142	0	0	51	501
7月	11	139	12	116	11	139	12	161	2	26	48	581
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	3	44	4	28	4	37	4	53	0	0	15	162
10月	14	152	13	127	13	152	13	159	2	22	55	612
11月	11	131	12	119	11	131	12	164	2	20	48	565
12月	12	133	12	109	12	133	12	146	2	16	50	537
1月	4	37	3	45	4	45	3	31	1	8	15	166
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	12	122	12	154	12	154	12	143	2	19	50	592
2年度	81	944	83	846	81	959	83	1,049	11	111	339	3,909
令和元年度計	135	4,731	130	3,680	131	4,081	130	4,694	19	159	545	17,345
前年度比	-54	-3,787	-47	-2,834	-50	-3,122	-47	-3,645	-8	-48	-206	-13,436
登録数	180人		109人		139人		216人		24人		668人	

(2) 南城 (N)・元気 (G)・プロジェクト (P) 65 の実施

65 歳～75 歳の高齢者を対象に、短期集中型のトレーニング教室を実施。健康運動指導士による「人間の体の仕組みや、筋肉の働き、継続した運動の必要性」等の講義の他に、加齢に伴う体力低下や筋力低下による転倒のリスクを少しでも軽減し、介護に陥らないための身体づくり、体力維持を目指しさまざまな筋力向上トレーニングを学び、継続して運動ができるよう実施した。

【シニア健康塾】※自宅でも継続してできる運動（体操）を中心に実施

実施期間：令和 2 年 1 0 月 3 日～令和 2 年 1 2 月 5 日（全 1 0 回）

実施場所：南城市総合保健福祉センター

受講生： 4 名 延べ人数： 4 4 名

指導者：喜納咲夏（健康運動実践指導者）



【男塾】※自宅でも継続してできる運動（体操）を中心に実施（男性のみ）

実施期間：令和 2 年 1 0 月 7 日～令和 2 年 1 2 月 9 日（全 1 0 回）

実施場所：南城市老人福祉センター

受講生： 3 名 延べ人数： 2 9 名

指導者：仲程祥平（健康運動実践指導者）



【アクティヴ 85】※自宅でも継続してできる運動（体操）を中心に実施（低体力者向け）

実施期間：令和 2 年 1 0 月 7 日～令和 3 年 3 月 1 0 日（実施回数：1 6 回）

実施場所：南城役所 3 階 多目的スペース、南城市老人福祉センター

受講生： 4 名 延べ人数： 5 1 名

指導者：大城亜紀子（健康運動指導士）



3. 介護支援ボランティアポイント制度

介護予防事業の一つとして、高齢者のみならず南城市民が介護支援ボランティア活動を通して地域貢献や社会参加をすることで、より生き生きとした地域社会を築くことを目的に実施した。

内容：ミニデイサービス事業におけるボランティア活動の実績に基づき、介護支援ボランティア評価ポイントを付与するとともに申出により当該評価ポイントに応じた介護支援ボランティア活動評価ポイント転換商品券（お米券）を交付する。【1ポイント:1時間】

○登録状況及びポイント実績

登録者	29年度	632	30年度	460	元年度	482	2年度	354		
年度	佐 敷		知 念		玉 城		大 里		合 計	
	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数
2年度	94	1,276	30	925	87	730	143	4,583	354	7,514
元年度	109	4,755	44	2,619	111	2,230	163	11,283	427	20,887
前年度比 ポイント数	-3,479		-1,694		-1,500		-6,700		-13,373	

※ボランティア活動の場（ミニデイサービス事業）が、新型コロナウイルス感染拡大防止による中止期間あり

4. 介護予防教室事業

地域ふれあいミニデイサービス事業及び老人クラブやサークル団体において、高齢者が健康に対する知識を深め、また自身の健康状態及び運動の能力を知り、目標を持って健康づくりや介護予防に対する意識の高揚を図ることを目的に、「認知症予防」、「運動指導」、「低栄養改善」などの8項目の中から選択で教室を実施した。

○教室一覧

	種類	実施回数	利用者数	教室内容	講師名等
1	運 動	7	85	美らゆる体操	我喜屋 里 氏
2	栄 養	2	18	低栄養について	仲島咲恵美 氏
3	認知症予防	19	295	回想 昭和映画の漫談 音楽療法 三線とアコーディオン	山原麗華 氏
4	口腔ケア	1	5	歯科衛生士による口腔ケアについて	県歯科衛生士協会
5	介護保険	3	30	介護保険について	市内事業所 介護支援専門員
6	体力測定	2	26	体力測定をしてデータ抽出	社協 運動指導士
7	尿失禁予防	7	94	頻尿・尿失禁等の正しい知識と対処法	大湾知子 氏
8	介護予防 (フレイル予防)	22	293	講話と歌とリズム運動	沖縄リラリズム 安里仁・亜紀子 氏
合 計		63	846		

○開催状況及び参加人数

	佐 敷		知 念		玉 城		大 里		実施 回数計	合 計 参加人数
	箇所	参加人数	箇所	参加人数	箇所	参加人数	箇所	参加人数		
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	2	26	6	81	0	0	1	9	9	116
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	1	19	0	0	0	0	0	0	1	19
10月	4	55	2	17	9	141	3	31	18	244
11月	5	67	2	44	1	15	9	112	17	238
12月	1	11	2	14	1	11	5	66	9	102
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	2	21	2	14	2	41	3	51	9	127
2年度	13	178	12	156	11	167	18	218	63	846
元年度	28	422	24	304	37	649	40	587	129	1,962
前年比	-15	-244	-12	-148	-26	-482	-22	-369	-66	-1,116

※令和2年度 ミニデイ他団体⇒老人クラブ1団体、その他団体1団体

【新型コロナウイルス感染拡大防止による活動中止期間】

(1回目) 令和2年4月 6日(月)～5月31日(日)

(2回目) 令和2年7月30日(木)～9月22日(火)

(3回目) 令和3年1月13日(水)～2月28日(日)

5. 児童福祉に関する事業

少子化の進行や共働き家庭の増加等、児童や家庭を取り巻く環境の変化を踏まえ、多様化する地域ニーズに対応するため、地域で安心して子育てができる場の確保や次世代を担う、児童生徒の健全育成支援に取り組んだ。

1. ファミリーサポートセンター事業

南城市ファミリーサポートセンターは、地域において育児の援助を行いたい者(サポート会員)と育児の援助を受けたい者(依頼会員)が登録する会員制相互援助活動組織であり、子育てを行っているすべての家庭が安心して生活できる社会を構築するとともに、仕事と育児を両立できる環境を整備し、児童福祉の向上及び労働者福祉の推進に資するために取り組んだ。

(1) 第1回スキルアップ講座

日 時：令和2年9月11日（金）午後2時～4時30分

受講者：9名（内実習生2名）

内 容：「ベーシック石鹸作り」について

参加費：500円

講 師：数田みどり 氏

会 場：南城市役所 大会議室、調理実習室



(2) 子育てサポーター養成講座（合計4回）

期 日：令和2年11月4日（水）～30日（月）

受講者：5名 延べ20名参加

内 容：「子育てサポーター養成講座」

会 場：南城市役所 2階 215共用会議室、調理実習室

参加人数：5名（延べ人数：19名）



(3) 第2回スキルアップ講座

日 時：令和3年3月12日（金）午後2時～午後4時

受講者：10名

内 容：「子どもの安全」救命講習

講 師：防災市民アドバイザー 金城 正勝氏

会 場：南城市役所 1階 保健センター

参加人数：10名



(4) 登録状況:	サポート会員	110名	} 合計	551名	(令和3年3月31日現在)
	依頼会員	408名			
	両方会員	33名			

(5) 利用状況 265件

延利用件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	13	4	16	21	2	18	30	31	32	18	24	56	265
令和元年度	50	52	59	42	31	33	56	59	58	68	76	52	636
前年度比	-37	-48	-43	-21	-29	-15	-26	-28	-26	-50	-52	4	-371

(6) 周知活動 社協だより、市広報誌等

2. 南城市ファミサポ利用者負担軽減事業

南城市ファミリーサポートセンター事業を利用するにあたり、育児や仕事などを支援するために利用料の一部を補助することにより、子育ての負担軽減を図った。

対象者：ファミサポ事業の依頼会員・両方会員の内、下記の項目に該当するもので、新たに本事業を申請した者（同事業の申込時に登録する方）

①出産や病気治療などで心身の安静が必要とされるものや家族の看護・介護などを担うためにファミサポ事業を必要とする者

(年度限度時間20時間 1万円)

②ファミサポ事業1ヶ月分のサポート料金が1万円を超えた者

(1万円を超えた料金の50%を助成し、年度限度額は1万円)

令和2年度実績：申請者6名、利用回数13回(補助額22,860円)

3. 子供の貧困緊急対策事業

沖縄の将来を担う子供達の深刻な貧困に関する状況に緊急に対応するため、子供の居場所を提供し、食事の提供や共同での調理、生活指導、学習支援を行うとともに、年に数回程度、キャリア形成等の支援を行う「子供の居場所運営」を南城市から補助を受けて実施した。

(1) ほっとハウスひまわり【ひまわり児童館】

①場 所 佐敷字新開

②体 制 相談支援員(アドバイザー)2名(兼務)

生活指導員(サポーター)2名(8名輪番)

③参加者状況 (毎週 月、火、木、金曜日 午後4時30分～午後6時)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R元年度	比較
実施回数	4	11	17	16	5	14	18	15	16	14	14	18	162	175	-13
利用者	38	106	111	109	65	80	105	89	95	105	96	89	1,088	1,157	-69
ボランティア	0	0	0	6	0	0	2	4	3	2	10	10	37	53	-16

新型コロナウイルス感染拡大防止のため弁当配付を含む

ほっとハウスひまわり登録者(3月末)

	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	その他	合計	R元 年度	比較
男	8	7	2	0	17	13	4
女	4	6	1	0	11	16	-5
合計	12	13	3	0	28	29	-1



(2) ほっとハウスがじゅまる【當山集落センター】

①場 所 玉城字當山

②体 制 相談支援員(アドバイザー)2名(兼務)

生活指導員(サポーター)2名(4名輪番)

③参加者状況（毎週 月、水、金曜日 午後4時30分～午後7時30分）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R元年度	比較
実施回数	4	9	13	12	5	11	13	12	12	10	12	14	127	142	-15
利用者	16	30	27	29	39	51	55	81	72	58	70	93	621	619	-2
ボランティア	1	4	10	8	0	5	8	8	9	10	11	12	86	109	-23

新型コロナウイルス感染拡大防止のため弁当配付を含む
ほっとハウスがじゅまる登録者（3月末）

	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	その他	合計	R元 年度	比較
男	2	0	1	2	5	4	1
女	1	2	3	0	6	7	-1
合計	3	2	4	2	11	11	0



(3) キャリア形成

①ピーマン収穫【大城有機肥料 協力】7月15日（水）

がじゅまる利用で畑に行き、ピーマン収穫を行った。その後ピーマンが苦手な子も調理に参加して食し家にも持ち帰って貰った。

②防災教室【島尻消防協力】

がじゅまる：11月13日（金）、ひまわり：11月17日（火）

災害について「普段から気を付けること」や「いざという時にとる行動」などを学ぶ防災教室を行った。児童館の海拔などから津波の際の避難ルートについて考える機会となった。また帰宅時に災害時の非常食の配付を行い家族での試食を促した。

③ミニ四駆を走らせよう～【児童館共催】12月15日（火）

児童館で「ものづくりに興味を持ってほしい」と飛行機整備士の方々が講師を務めミニ四駆の走行を披露した。スピード感あふれるレースを楽しく観戦しながら興味を広げた。

(4) ボランティア依頼、受入

利用者との学習支援や交流を目的としたボランティアの受入を行い「ほっとハウスひまわり」では大学などで構成される団体「パラダイム」（世話人：平良里輝氏）の協力、「ほっとハウスがじゅまる」では大学生1名の定期的なボランティア参加協力を得た。



(5) 食材や弁当等の寄贈受入

市内外の方々や事業所から野菜や食材品等の寄贈を多く頂き、居場所の食材や弁当配付として利用者に届けた。

【主な提供者】

新型コロナウイルス感染症拡大防止における活動制限における食事提供の取り組みとして、弁当配達や受取りを実施した。

1. 期 間 ① 1回目 4月17日～5月19日（7回）
② 2回目 8月21日～8月28日（4回）
2. 弁当提供 児童デイサービス リッケ（前川） 74個（居場所以外 6個）
天空テラスオーラー（つきしろ） 29個（居場所以外 11個）
守礼カントリークラブ（知名） 50個
3. その他 南城市女性会、南城市観光協会、南城市農漁村生活研究会、楽ワーク福祉作業所、(株)丸大（南風原町）、琉球飼料(株)（浦添市）、おきなわこども未来ランチサポート、沖縄県母子寡婦福祉連合会



(6) その他

沖縄県子ども生活福祉部職員「ほっとハウスがじゅまる」の拠点視察 10月23日

4. 高校受験生 緊急応援!!

新型コロナウイルスの影響により特例貸付を利用している世帯で高校受験生がいる世帯に対して、食材の支援と新たなつながりを構築するため地域福祉コーディネーターと民生委員児童委員が激励世帯訪問をした。

①借入期間及び訪問世帯

第1回 令和2年 4月～10月 訪問10世帯(対象14世帯)

第2回 令和2年11月～令和3年1月 訪問 1世帯(対象 2世帯)

②訪問地域及び（対象世帯）

佐敷 3（6）、知念 1（1）、玉城 4（5）、大里 3（4）



6. 障がい者福祉に関する事業

障がい（知的・身体・精神）をもつ人が、心身の状態に応じ「地域で共に自立生活」ができるよう、支援を図った。

1. 声の広報配布事業

文字による情報入手が困難な障がい者等に対し、市内広報誌等地域活動に参加するうえで必要度の高い情報を音訳により、定期的に提供することで障がい者の福祉向上社会参加の促進を図った。

○利用者状況：11名（佐敷4名／知念2名／玉城2名／大里3名）

○情報提供：「広報なんじょう」12回／「市議会だより」5回／

「社協だより」6回／「アイアイのほっとタイム」7回

○協力団体：音訳サークルアイアイなんじょう（平成31年4月1日に名称変更）

☆音訳サークルアイアイなんじょう交流会

※新型コロナ感染症拡大防止の為、開催中止

2. 指定相談支援事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者等の利用者が居宅において日常生活を円滑に営むことができるよう、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な指定居宅介護の提供に努め、指定一般相談支援事業所としての障害者施設や病院等に入所・入院している方が地域生活へ移行するための支援や指定特定相談支援のサービス等利用計画の作成、サービス事業者との連絡調整などを行った。

（1）指定一般相談支援事業所 野の花

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度実績計	元年度実績計	前年度比
地域移行支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域定着支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（2）指定特定相談支援事業所 野の花

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度実績計	元年度実績計	前年度比
計画相談支援	1	8	3	4	2	4	2	4	3	2	0	7	40	44	-4
継続サービス利用支援	10	9	6	12	7	7	11	6	8	10	5	8	99	85	14
月計	11	17	9	16	9	11	13	10	11	12	5	15	139	129	10

(3) 指定障害児相談支援事業所 野の花

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度実績計	元年度実績計	前年度比
計画相談支援	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	7	-5
継続サービス利用支援	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	11	-6
月計	4	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	7	18	-11

3. 地域活動支援センター I 型 (野の花)

南城市の委託を受け、地域活動支援センター及び相談支援事業に取り組み、地域活動支援センターの周知や諸活動に取り組んだ。又、悩みを抱える方々に対して電話、面談、訪問による相談を行った。

※新型コロナウイルス感染拡大防止(緊急事態宣言/全国、県)の為、休業状況等

- (1回目) 令和2年4月 8日(水)～ 令和2年5月31日(日)
- (2回目) 令和2年8月 3日(月)～ 令和2年9月 6日(日)
- (3回目) 令和3年1月20日(水)～ 令和3年2月28日(日)

- 緊急事態宣言(5/14)解除後の利用者受入れ(6/1)計画/生きがい推進課提出
- 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン作成/生きがい推進課提出
- 新型コロナウイルス感染(第1波)対策と第2波に備えて/生きがい推進課提出
- 新型コロナウイルス感染拡大防止チラシ利用者向け配布及び利用同意書徴取
- 在宅勤務・2班体制(感染拡大防止及び事業の機能停止を防ぐことを目的)

*1回目: 4/30~5/8 *2回目: 5/11~5/15 ※課題: レポート提出

- 相談業務は通常通り実施

(1) 相談支援事業

ア. 相談支援を利用している障がい者等の人数

単位: 人

	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他	2年度実績計	元年度実績計	前年度比
障害者	24	0	29	63	4	3	20	143	183	-40
障害児	0	0	4	0	1	0	2	7	10	-3
計	24	0	33	63	5	3	22	150	193	-43

イ. 支援方法

単位: 件

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	2年度実績計	元年度実績計	前年度比
件数	210	208	149	653	28	48	603	88	1,987	3,510	-1,523

ウ. 支援内容

単位：件

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援
件数	215	79	344	192	15	273	193	198	106
	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	2年度実績計	元年度実績計	前年度比			
件数	205	17	150	1,987	3,510	-1,523			

(2) 地域活動支援センター

ア. 地域活動支援センター利用状況 (登録者数103人)

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度実績計	元年度実績計	前年度比
実利用者	37	4	36	35	1	26	30	30	28	26	2	35	58	88	-30
延利用者	144	36	198	191	16	125	179	155	152	85	23	198	1,502	5,063	-3,561
稼働日	21	18	21	21	20	19	22	19	20	19	18	23	241	239	2

イ. 生産活動

単位：人/延べ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度実績計	元年度実績計	前年度比
菓子関係	0	0	31	0	0	0	3	6	5	0	0	4	49	798	-749
ヘッドホン	34	0	40	72	0	33	54	57	64	38	0	87	479	1,525	-1,046
その他の作業	3	0	52	64	0	32	37	19	2	0	0	8	217	444	-227
余暇活動	57	0	104	99	0	65	129	118	127	68	0	147	914	2,305	-1,391
月計	94	0	227	235	0	130	223	200	198	106	0	246	1,659	5,072	-3,413

ウ. 生活支援

- ①居場所 ②清掃活動 ③清潔指導 ④健康チェック ⑤小遣い管理 ⑥服薬管理

※中止活動/調理活動、ナイト活動、買い物

エ. 社会との交流促進

- ①イオンタウン南城大里合同地域美化活動 ②健康教室等 ③実習生等、野外スポーツ&ドライブ、各種イベント

※中止活動/他事業者との交流レク、社会見学、バザー活動、ショッピング、ボランティア

オ. 南部地区地域活動支援センター連絡会等

7月17日(金)第1回地域活動支援センター連絡会(糸満市) ※中止

10月16日(金)第3回地域活動支援センター連絡会(八重瀬町)

10月30日(金)地域活動支援センター合同バザーについての連絡会

(イオンタウン南城大里)

1月15日（金）第4回地域活動支援センター連絡会（南城市）

カ. ボランティアの受け入れ（延人数 0名）

キ. 実習生・職場体験の受け入れ（延人数 2名）

ク. その他 利用者送迎（利用延人数 1, 414名）

6月／新型コロナウイルス感染予防に伴う勉強会（健康増進課協力／2回）

7月／ピーマン収穫体験（大里の農家）

10月／防災教室（島尻消防協力／2回）

11月／第7回南部地区地活活動パネル展見学（イオンタウン南城大里／2回）

12月／南城市障がい者週間パネル展見学（南城市役所／3回）

／プチクリスマス・望年会（野の花／2回）

1月／初詣（護国神社／1回）

3月／初詣（護国神社／1回）

4. 南城市地域自殺対策緊急強化事業

南城市民一人ひとりがかげがえのない命を大切にし、ともに支えあい、安心して暮らせる地域社会の実現にむけ、月、火、木、金曜日の午前11時から午後3時の間、地域活動支援センターに専門相談員を配置し、失業、倒産、多重債務問題等に対する生活相談「こころとからだ」の健康等に関する相談を電話、面談、訪問により行った。

(1) 相談実績

単位：件／延べ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度実績計	元年度実績計	前年度比
電話	2	3	0	1	2	2	3	7	3	3	2	8	36	3	33
訪問	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3	6	-3
来所	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	2	1	8	23	-15
ケース会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	-2
その他	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4	2	2
月計	3	3	2	3	3	5	4	7	5	3	4	9	51	36	15

5. 移動支援事業（地域生活支援事業）

屋外での移動が困難な障がいのある人について、外出のための支援を行った。

延利用件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	登録数 (3月末)
2年度	1	1	0	2	1	1	1	1	1	1	0	2	12	2
元年度	8	9	5	3	1	1	1	0	2	2	2	2	36	6
前年度比	-7	-8	-5	-1	0	0	0	1	-1	-1	-2	0	-24	-4

6. 第 11 回南城市障がい者ふれあい交流会

南城市内の障がい者が交流を通じて体力の維持、増進、機能回復を図り、更には自らの新たなる可能性を発見する契機を創るとともに、障がい者の社会参加の促進に寄与することを目的とする。

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

7. 母子父子福祉に関する事業

ひとり親家庭は、仕事や子どもの養育など社会的・経済的にも不安定な状況下におかれやすく、ひとり親家庭の交流事業や生活支援に努めた

1. 南城市頑張る親子サポート事業

南城市内のひとり親家庭等（母子、父子及び養育者家庭）を対象に育児や仕事などを支援するため南城市ファミリーサポートセンターが行う事業の利用料の一部を補助することにより、子育ての負担軽減を図ることを目的とする。

対象者：①申請者は、ひとり親家庭等（母子、父子及び養育者家庭）で、一定の所得以下である方（児童扶養手当受給資格の所得内である方）

②申請者はファミサポ事業の依頼会員・両方会員であること。
（同事業の申込時に登録する方も含む）

令和 2 年度実績：申請者 2 名、利用者 2 名（利用時間 3 1 時間）

2. 受験生チャレンジ事業

家庭の事情で、高校受験の模擬試験を受けることが厳しい子どもを対象に支援することを目的に本事業を市内の塾と連携して実施した。

①利用者 14 名（佐敷 4、知念 2、久高 7、玉城 1）

②実施回数 4 回（令和 2 年 1 2 月 1 日 ～ 令和 3 年 1 月 1 1 日）

③会場 新開学習塾（佐敷）、久高中学校、DI 進学ゼミ（大里）



8. ボランティアセンター事業

市民が共に考え共に支え合うまちづくりをめざし、あらゆる機会を通じてボランティア活動に対する住民の関心を高め、住民ニーズを積極的に開拓するとともに、活動にあたって必要な援助を行うことにより、いつでも、どこでも、誰でも、気軽にボランティア活動に参加できる体制の整備に努め、地域における福祉コミュニティの形成を図ることを目的にボランティア活動支援事業を実施した。又、次世代を担う児童・生徒を中心とした福祉教育の推進に取り組んだ。

1. ボランティアセンター設置・事業運営

(1) ボランティアコーディネーターの配置

(2) ボランティア登録状況

	佐敷	知念	玉城	大里	市外	合計
サークル・ボランティア団体数	12	2	4	16	0	34
サークル・ボランティア団体 (会員数)…①	185	26	149	404	0	764
個人ボランティア…②	44	25	39	55	14	177
個人ボランティア②のうち 災害ボランティア登録者	12	4	6	8	2	32
合計(①+②)	229	51	188	459	14	941

(3) 登録・コーディネート・相談事業の実施 (令和3年3月31日 現在)

	佐敷	知念	玉城	大里	市外	合計
相談件数	7	7	9	14	3	40
紹介回数	14	5	5	3	16	43
紹介人員	10	10	9	4	59	92

(4) 主なコーディネート

- ①推進校活動調整
- ②お散歩訪問(ちびっ子見守り隊)
- ③お掃除ボランティア
- ④傾聴ボランティア
- ⑤使用済み切手ボランティア

(5) 広報啓発活動

ア. 旧盆お掃除ボランティア

地域の高齢者や独居障がい者が気持ちよく旧盆を迎えてもらえるよう支援するとともに、支援を必要とする方々を地域で支えていく、共生社会の構築と地域住民のボランティア活動への参加促進を図ることを目的に実施する。

期 日：

令和2年8月8日(土)、令和2年8月9日(日)、令和2年8月15日(土)

令和2年8月16日(日)、令和2年8月22日(土)、令和2年8月23日(日)

時 間：午前9時～午前12時

調査協力：南城市民生委員児童委員連絡協議会

活動協力：南城市シルバー人材センター／南城市商工会青年部／南城市青年連合会
／南城市青年連合OB会／南城福祉会／朝日の家／島尻消防組合／知念

准曹会／知念高校／島添の丘／個人ボランティア／南城市社協職員

内 容：屋敷内草刈り、樹木の軽度な伐採、刈り取った草木の処分

実施予定：知念地域0世帯／佐敷地域2世帯／玉城地域0世帯

大里地域4世帯／合計6世帯

※コロナウイルス感染症拡大防止により、全日程中止

イ. ボランティアセンター情報誌の発行・Facebookの更新

情報誌：令和2年度 4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月
12月、1月発行

Facebook：ボランティア関連記事2件

ウ. 南城市地域福祉活動実践報告会

本報告会は、市内の保育園をはじめ小中学校が主体的に取り組んでいる世代間交流などの福祉教育や、自治会や老人クラブなど市民が積極的に行っている地域福祉活動等について報告し、更なる地域福祉活動の活性化と住民参加（共助）の促進を図っているが、今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、報告者・参加者が一堂に会する今までの報告会ではなく、zoomで収録した模様を社協のホームページにアップし、市民の皆様に広く発信し新たな福祉活動が展開していくことを願い開催した。

収録日時：令和3年2月8日（月） 午後4時～午後6時

場 所：南城市役所 大会議室

報 告：

◇ボランティア活動推進校：バンビ保育園、百名小学校、知念中学校

◇自治会：堀川区自治会

◇地域団体：知名老人クラブ

◇社協：使用済み切手の回収・活用「BOOK サンタ活動」

報告会総括：NPO法人 まちなか研究所わくわく 副代表理事 宮道 喜一氏

配信期間：令和3年3月5日（金）～3月31日（水）

配信ツール：南城市社会福祉協議会 ホームページ 「<https://nanjo-shakyo.com>」

令和2年度
「南城市地域福祉活動実践報告会」開催要綱
～結のこころ 思いやりあふれる ハートのまち なんじょう～

目 的

本会では、「一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市」を将来像として行政と一体的に策定した「第3次 いきいき南城しあわせプラン」のもと、自治会や民生委員保育園をはじめ小中学校が主体的に取り組んでいる世代間交流などの福祉教育や、児童委員などの福祉関係者との連携により地域福祉の推進に努めています。

本報告会は、市内の保育園をはじめ小中学校が主体的に取り組んでいる世代間交流などの福祉教育や自治会など市民が積極的に行っている地域福祉活動等について情報を共有し、更なる地域福祉活動の活性化と住民参画（共助）の促進を図り、「結のこころ 思いやりあふれる ハートのまち なんじょう」をテーマに開催します。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインによる報告になります。

地域福祉活動等について報告し

令和2年度 地域福祉活動実践報告会
～結のこころ 思いやりあふれる ハートのまち なんじょう～

今年度は、報告者や参加者が一堂に会する今までの報告会とは異なり、zoom配信を2月8日（月）に行い、録画配信（令和3年2月19日～令和3年3月12日）という形になりました。本会ホームページに掲載されている日程から市内の保育園等が取り組んでいる「バンビっ子留守り隊」や、小学校では、障がいをもつ方を迎えるの講座や福祉体験学習を通し、障がい者の理解を深める活動をはじめ、イベント等を通じて地域住民を巻き込んだ地域の誇りに取り組む活動、福祉取組（中高生のボランティア活動）や、老人クラブ系福祉活動など、様々な活動で、市民（市民）福祉士が、思いやりあふれる地域福祉活動の発展に貢献しています。

パネル展示場所：イオンタウン南城大里店

パネル展示期間：令和3年2月10日（水）～2月28日（日）



(6) ボランティア保険加入促進
ボランティア活動保険

件数	人数	加入プラン		うち助成による 人数
		基本	天災・地震	
27	391	518	6	45

※助成は地域支え合い支援員、旧盆お掃除ボラ消防・社協職員

ボランティア行事用保険

件数	人数	加入プラン				
		A1	A2	A3	B	C
3	155	0	0	0	0	155

※加入プランAは、宿泊を伴わないもの、Bは宿泊を伴うもの。

Cプランは宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特定できない行事

2. 福祉教育の推進

(1) ボランティア活動推進校指定事業（市社協指定20校）

ボランティア活動や体験学習の機会を提供することにより、児童・生徒の自発性や社会性、市民性が育まれていくことを目指し、児童・生徒のボランティア活動を推進することを目的に実施した。

【助成金申込】 82万円 → 【助成金合計】 71万円 （3万円・5万円コース）

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の影響で、助成金I期振込時（3万円コースは2万円、5万円コースは3万円）に、活用可能な金額を調整した為、例年とは違い当初の助成金活用計画より減額となった推進指定校が多数あり

2万円コース／佐敷中学校、知念中学校、おひさま保育園

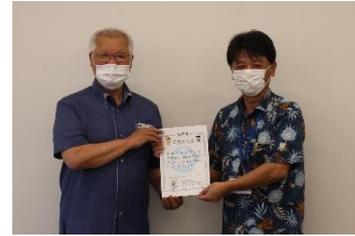
3万円コース／久高小中学校、玉城中学校、佐敷小学校、玉城小学校、大里南小学校、バンビ保育園、輝咲保育園、むぎの子共同保育園、おおごと保育園

4万円コース／知念小学校、船越小学校

5万円コース／馬天小学校、百名小学校、大里北小学校、玉城幼稚園、あおぞら
こども園、あおぞら第2こども園

【市社協指定】中学校（4校）、小学校（8校）、幼稚園（1園）

法人保育園（5園）こども園（2園）



ア. ボランティア活動推進校指定書交付式

（南城市立小・中学校長会）

日 時：令和2年6月1日（月）午前9時30分

場 所：南城市役所 2階 西側共用会議室215

内 容：ボランティア活動推進校指定書交付

（小・中学校、幼稚園13校へ指定書交付）

イ. ボランティア活動推進校ボランティア担当者連絡会

（第1回連絡会）

日 時：令和2年6月17日（水）午後4時

場 所：南城市役所 2階 西側共用会議室215

内 容：ボランティア活動推進校指定書交付式及び事業事務処理の説明

（認可保育園5園とこども園2園へ指定書交付）



（第2回連絡会）

日 時：令和2年10月6日（火）午後4時

場 所：南城市役所 2階 西側共用会議室215

内 容：コロナ禍における福祉体験学習の取り組みや事務処理について



（2）総合学習に対する協力（福祉体験受入れ、講師派遣等）

学校の総合学習における福祉教育への取り組みを促進するため、小中学校への啓発を進め、当事者講師と連携し各種福祉体験学習等への支援を行った。

ア. 百名小学校（担当：新垣 みなみ 教諭）

【事前打合せ】令和2年9月8日（火）・・・アイマスク打合せ

講師：金城 彩花氏（LINE 電話にて参加）

【アイマスク体験学習】

日 時：令和2年9月23日（水）午後13時40分～午後3時10分

講 師：視覚障がい当事者：金城 彩花氏 体験サポート：宮城 美沙斗

場 所：百名小学校 4年生各教室

体験者：4年1組（30名）



イ. 知念小学校（担当：津波古 美千代 教諭）

【事前打ち合わせ】令和2年9月15日（火）福祉教育打合せ

【福祉講話】

日 時：令和2年10月6日（火）午前8時40分～午前10時20分

講 師：南城市社会福祉協議会・・・東恩納 椋子、宮城 美沙斗

場 所：知念小学校 3年生各教室

体験者：3年1組（21名）、3年2組（22名）



ウ. 大里南小学校（担当：下地 あすか 教諭）

【事前打合せ】令和2年8月20日（木）・・・福祉教育打合せ

【車いす体験学習】

日 時：令和2年10月7日（水）午前8時40分～午後12時20分

令和2年10月8日（木）午前8時40分～午前10時20分

講 師：身体障がい当事者：山城 靖氏 講話サポート：佐久間有史、宮城美沙斗

場 所：大里南小学校 体育館

体験者：3年1組（34名）、3年2組（35名）、3年3組（34名）、
3年4組（35名）、3年5組（35名）

エ. 知念小学校（担当：津波古 美千代 教諭）

【事前打合せ】令和2年10月12日（月）・・・アイマスク体験

講師：金城 彩花氏

【アイマスク体験学習】

日 時：令和2年10月20日（火）午前8時40分～午後12時15分

講 師：視覚障がい当事者：金城 彩花氏 体験サポート：宮城 美沙斗

場 所：知念小学校3年生教室

体験者：3年1組（21名）、3年2組（22名）

オ. 百名小学校（担当：新垣 みなみ 教諭）

【パラスポーツ講話学習】

日 時：令和2年10月27日（火）午前10時30分～午前11時15分

講 師：モモトレーシング所属：喜納翼氏 体験サポート：幸喜一貴、宮城美沙斗

場 所：百名小学校 体育館

体験者：4年1組（30名）



カ. 百名小学校（担当：新垣 みなみ 教諭）

【点字体験学習】

日 時：令和2年11月4日（水）午後13時40分～午後3時10分

講師：視覚障がい当事者：金城 彩花氏 体験サポート：宮城美沙斗
場所：百名小学校 4年生各教室
体験者：4年1組（30名）

キ. 知念小学校（担当：津波古 美千代 教諭）

【点字体験学習】

日時：令和2年11月10日（火）午前8時40分～午後12時15分
講師：視覚障がい当事者：金城 彩花氏 学習サポート：宮城美沙斗
場所：知念小学校 3年生教室
体験者：3年1組（21名）3年2組（22名）

ク. 船越小学校（担当：宮城 裕子 教諭）

【事前打合せ】 令和2年9月24日（木）・・・福祉教育

【福祉講話学習】

日時：令和2年11月11日（水）
講師：南城市社会福祉協議会：石嶺 真人 講話サポート：宮城 美沙斗
場所：船越小学校 3年生教室
体験者：3年1組（35名）3年2組（34名）

ケ. 船越小学校（担当：宮城 裕子 教諭）

【事前打合せ】 令和2年11月18日（水）・・・アイマスク体験打合せ

【アイマスク体験学習】

日時：令和2年11月25日（水）午前8時20分～午前12時00分
講師：視覚障がい当事者：金城 彩花氏 体験サポート：宮城 美沙斗
場所：船越小学校4年生教室
体験者：3年1組（35名）、3年2組（34名）

コ. 佐敷小学校（担当：尾崎 優子 教諭）

【パラスポーツ学習】

日時：令和2年11月26日（木）午前10時20分～午前11時05分
講師：モモトレーシング所属：喜納 翼氏 講話サポート：宮城 美沙斗
場所：佐敷小学校 体育館
体験者：3学年（70名）

サ. 知念小学校（担当：津波古 美千代 教諭）

【ボッチャ体験学習】

日時：令和2年12月1日（火）午前9時35分～午前11時20分

講師：南城市身体障害福祉協会：屋比久 一男氏、運天 先一氏、
伊集 盛貞氏、伊集 君子氏
沖縄県身体障害福祉協会：比嘉 和也氏、伊敷 藍氏、
仲里 真哉氏、末吉 基起氏

体験サポート：東恩納 棕子、宮城 美沙斗

場所：知念小学校 体育館

体験者：3年1組（21）、3年2組（22名）



シ. 船越小学校（担当：宮城 裕子 教諭）

【点字体験学習】

日時：令和2年12月2日（水）午前8時20分～午後12時00分

講師：視覚障がい当事者：金城 彩花氏 体験サポート：宮城 美沙斗

場所：船越小学校

体験者：3年1組（35名）、3年2組（34名）

ス. 玉城小学校（担当：飯田 こずえ 教諭）

【パラスポーツ講話学習】

日時：令和2年12月4日（金）午前10時30分～午前11時15分

講師：モモトレシング所属：喜納 翼氏

場所：玉城小学校 体育館

体験者：3年1組（36名）、3年2組（35名）

セ. 大里北小学校（担当：儀間 康浩 教諭）

【ボッチャ体験学習】

日時：令和2年12月8日（火）午後1時40分～午後3時20分

講師：南城市身体障害福祉協会：屋比久 一男氏、運天 先一氏、
伊集 盛貞氏、伊集 君子氏

沖縄県身体障害福祉協会：比嘉 和也氏、伊敷 藍氏、
仲里 真哉氏、末吉 基起氏

体験サポート：東恩納 棕子、宮城 美沙斗

場所：大里北小学校 体育館

体験者：3年1組（22名）、3年2組（21名）



ソ. 玉城小学校（担当：我那覇 美奏 教諭）

【盲導犬講話学習】

日時：令和2年12月10日（木）午後1時25分～午後3時5分

講師：視覚障がい当事者（盲導犬ユーザー）：桐原 好枝氏

講話サポート：宮城 美沙斗

場 所：玉城小学校 体育館

体験者：4学年（70名）

タ. 玉城小学校（担当：大城 由佳 教諭）

【事前打合せ】令和2年12月7日（月）・・・福祉講話

【福祉講話】

日 時：令和2年12月11日（金）午前10時40分～午後12時20分

講 師：南城市社会福祉協議会：宮城 美沙斗

場 所：玉城小学校1年生教室

体験者：1年1組（36名）、3年2組（37名）

チ. 大里北小学校（担当：儀間 奏子 教諭）

【事前打合せ】令和2年11月16日（月）・・・福祉教育

令和3年1月8日（金）・・・インタビュー講話打合せ

講師：岩館 めぐみ氏、安田 とも子氏（手話通訳）

【インタビュー講話】

日 時：令和3年1月15日（金）午前11時15分～午後12時00分

講 師：聴覚障がい当事者：岩館 めぐみ氏 手話通訳：安田 とも子氏

場 所：大里北小学校 ふれあい教室

体験者：4学年（45名）

ツ. 馬天小学校（担当：玉城 直美 教諭）

【事前打合せ】令和3年1月6日（水）・・・福祉教育

【福祉講話】

日 時：令和3年1月29日（金）午後1時50分～午後2時35分

講 師：南城市社会福祉協議会：佐久間 有史 講話サポート：宮城 美沙斗

場 所：馬天小学校 英語教室

体験者：5学年（55名）

テ. 船越小学校（担当：宮城 裕子 教諭）

【事前打合せ】令和3年1月13日（水）・・・高齢者疑似体験、車いす体験

【高齢者疑似体験、車いす体験学習】

日 時：令和3年2月3日（水）午前8時20分～午後12時00分

講 師：朝日の家：仲里 武圭氏、當間 藤乃氏 体験学習サポート：宮城美沙斗

場 所：船越小学校 体育館

体験者：3年1組（35名）、3年2組（34名）



ト. 馬天小学校 (担当: 大城 こずえ 教諭)

【事前打合せ】 令和3年1月6日 (水)・・・福祉教育

【福祉講話】

日 時: 令和3年2月4日 (木) 午後1時50分～午後2時35分

講 師: 南城市社会福祉協議会: 佐久間 有史

場 所: 馬天小学校 英語教室

体験者: 3学年 (45名)

ナ. 大里北小学校 (担当: 儀間 奏子 教諭)

【事前打合せ】 令和3年1月21日 (木)・・・インタビュー講話

講師: 金城 彩花氏

【インタビュー講話学習】

日 時: 令和3年2月9日 (火) 午前10時30分～午前11時15分

講 師: 視覚障がい当事者: 金城 彩花氏 講話サポート: 宮城 美沙斗

場 所: 大里北小学校 ふれあい教室

体験者: 3年1組 (28名)、3年2組 (27名)

ニ. 馬天小学校 (担当: 大城 こずえ 教諭)

【パラスポーツ講話学習】

日 時: 令和3年2月22日 (月) 午後1時50分～午後2時35分

講 師: キャノンマーケティングジャパン・マーズフラッグ・ブリジストン所属

秦 由加子氏 講話サポート: 宮城 美沙斗

場 所: 馬天小学校 体育館

体験者: 3学年 (45名)



ヌ. 大里北小学校 (担当: 儀間 奏子 教諭)

【事前打合せ】 令和3年1月18日 (月)・・・インタビュー講話

講師: 山城 靖氏

【インタビュー講話学習】

日 時: 令和3年2月24日 (水) 午前10時30分～午前11時15分

講 師: 視覚障がい当事者: 山城 靖氏 講話サポート: 宮城 美沙斗

場 所: 大里北小学校 ふれあい教室

体験者: 3年1組 (28名)、3年2組 (27名)

ネ. 知念小学校 (担当: 津波古 美千代 教諭)

【事前打合せ】 令和3年3月4日 (木)・・・高齢者疑似体験、車いす体験

講師: 朝日の家: 仲里 武圭氏

【高齢者疑似体験・車いす体験学習】

日 時：令和3年3月9日（火）午前8時40分～午前10時20分

講 師：朝日の家：仲里 武圭氏、上月 章菜氏

体験サポート：東恩納 椋子、宮城 美沙斗

場 所：知念小学校 体育館

体験者：3年1組（21名）、3年2組（22名）

ノ. 百名小学校（担当：新垣 みなみ 教諭）

【事前打合せ】 令和3年3月2日（火）・・・高齢者疑似体験、車いす体験

講師：朝日の家：仲里 武圭氏

【高齢者疑似体験・車いす学習】

日 時：令和3年3月9日（火）午後1時40分～午後3時20分

講 師：朝日の家：仲里 武圭氏、上月 章菜氏

体験サポート：石嶺 真人、宮城 美沙斗

場 所：百名小学校 体育館

体験者：4年1組（30名）

ハ. 知念小学校（担当：津波古 美千代 教諭）

【盲導犬講話学習】

日 時：令和3年3月11日（木）午後1時45分～午後3時25分

講 師：視覚障がい当事者（盲導犬ユーザー）：桐原 好枝氏

講話サポート：宮城 美沙斗

場 所：知念小学校 体育館

体験者：3年1組（21名）、3年2組（22名）

ヒ. 大里北小学校（担当：儀間 奏子 教諭）

【事前打合せ】 令和3年3月11日（木）・・・高齢者疑似体験、車いす体験

講師：しらゆりの園おおごと・・・仲村渠 紀希氏

【高齢者疑似体験・車いす学習】

日 時：令和3年3月19日（金）午前8時40分～午後12時15分

講 師：しらゆりの園おおごと：仲村渠 紀希氏 体験サポート：宮城 美沙斗

場 所：大里北小学校 ふれあい広場

体験者：4年1組（28名）4年2組（27名）



★☆☆福祉体験学習アンケートから★☆☆

- ・教科書では学べない貴重な体験が出来た。
- ・身近な場面から福祉について話してもらったので、児童も理解がしやすかった。
- ・地域の福祉施設の職員がきて、高齢者疑似体験や車いす体験を実施する事ができ、双方のつながりがもてた。
- ・体験学習で学んだことを新聞やリーフレットを作成し、振り返りやまとめた事を発表する場を持てた。
- ・認知症サポーター養成講座はコロナがなければ、保護者も一緒に聞いて欲しい内容だった。

(3) 南城市福祉施設・ボランティア団体に対する協力

(ボランティアへの活動紹介、認知症サポーター養成講座・講師派遣等)

南城市内福祉施設やボランティア団体からのボランティア活動依頼・研修・介護入門講座・認知症サポーター養成講座などの要望に応えるため、「ボランティア活動推進校」や「キャラバンメイト養成研修修了者」と連携し各行事、各講座への支援を行った。

ア. 認知症サポーター養成講座

日 時：令和2年12月16日(水)

場 所：百名小学校 教室

講 師：沖縄県認知症介護指導者・・・前黒島 智司氏

参加者：百名小学校 4年生30名

担 当：新垣 みなみ 教諭

イ. 認知症サポーター養成講座

日 時：令和3年1月12日(火)

場 所：知念小学校 3年生教室

講 師：仲座 里乃氏、城間 奈津希氏、島田 春奈氏、神谷 亜希子氏

参加者：知念小学校 3年生43名

担 当：津波古 美千代 教諭

3. ハートフルポイント事業（新規事業）

地域の高齢者を支えるボランティア活動を奨励することで、地域住民相互の交流が促進され生き生きとした地域社会をつくることを目的に実施した。

対象者：65歳未満の方

内 容：ミニデイサービス事業におけるボランティア活動の実績に基づき、評価ポイントを付与するとともに申出により当該評価ポイントに応じた活動評価ポイント転換商品券（お米券）を交付する。

【1ポイント:1時間】

○登録状況及びポイント実績

登録者	2年度	51
-----	-----	----

年度	佐 敷		知 念		玉 城		大 里		合 計	
	ボランティア	ポイント数								
2年度	19	293	4	48	21	210	7	160	51	711

※ボランティア活動の場（ミニデイサービス事業）が、新型コロナウイルス感染拡大防止による中止期間あり

4. その他の事業等

(1) 南部地区社連「ボランティア担当者連絡会」への参加

ア. 日 時：令和2年5月22日（金）午前10時 ※中部地区社連と合同

場 所：中部地区社連と合同開催の予定があり、調整中

参加者：※新型コロナウイルス感染症防止拡大の為、中止

イ. 日 時：令和2年7月31日（金）午後2時

場 所：南城市役所 西側共用会議室220

内 容：「新型コロナ感染拡大に伴う、福祉教育・ボランティア活動等についての情報交換（自粛期間中の状況と今後の動向について）」など

参加者：8名

ウ. 日 時：令和2年9月25日（金）午後2時

場 所：糸満市西崎ニュータウン自治会 集会場

内 容：「自治会が取り組む防災のまちづくりについて」など

参加者：10名

エ. 日 時：令和2年12月4日（金）午後2時

場 所：南城市社協（ZOOMによるオンライン会議）

内 容：「新型コロナにおけるITを活用したボランティア活動（事業）や福祉教育の取り組みについて等の情報交換」など

参加者：11名

オ. 日 時：令和3年2月5日（金）午後2時

場 所：南城市社協（Zoomによるオンライン会議）内 容：「ボラセン（社協）としてSDGsに関わった事例について」など

参加者：12名

カ. 日 時：令和3年3月19日（金）午後2時

場 所：八重瀬町社協

内 容：「今年度の振り返り、次年度の事業計画」など

参加者：11名

(2) 研修会への参加

ア. 地域共生社会の実現にむけた福祉教育を進めるディレクターを育てる

『全国福祉教育推進員研修（令和2年度 全国福祉教育推進員フォローアップセミナー） ～コロナ禍における新たな福祉教育を考える WEB セミナー～』①

日 時：令和2年10月5日（月）午後1時～

場 所：沖縄県総合福祉センター 視聴覚室

参加者：宮城 美沙斗

イ. 令和2年度 災害ボランティアセンター応援担当職員等研修会
オンライン会議

日 時：令和3年2月12日（金）午後1時15分～

参加者：宮城 美沙斗、幸喜 一貴、佐久間 有史

ウ. 地域共生社会の実現にむけた福祉教育を進めるディレクターを育てる

『全国福祉教育推進員研修（令和2年度 全国福祉教育推進員フォローアップセミナー） ～コロナ禍における新たな福祉教育を考える WEB セミナー～』②

日 時：令和3年2月24日（水）午後1時～

場 所：沖縄県総合福祉センター 視聴覚室

参加者：宮城 美沙斗

(3) その他

ア. 令和2年度学校支援ボランティア研修会への参加

南城市社協ボランティアセンター紹介

主 催：南城市教育委員会

日 時：令和3年2月9日（火）午後2時

場 所：南城市役所1F 大会議室

参 加：宮城 美沙斗、幸喜 一貴

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、開催中止

イ. 使用済み切手換金活動

使用済み切手を集め換金し市内の子育て世代や生活困窮者世帯等への支援などの地域福祉活動に活用する。

※例年は2月頃に収集した切手を換金業者に送付しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、換金業者の都合により送付を停止されている。

換金業者：千葉県今谷上町 22-2（岡田スタンプ）

ウ. 使用済み切手BOOKサンタ活動

市母子寡婦福祉会（上地寿賀子 会長）、市青年連合会（山城興也 会長）の賛同・協力のもと、市内の子育て世帯へ本のクリスマスプレゼントを贈る活動を実施。サンタクロースもボランティアさんへ依頼。

実施日：令和2年12月25日（金）

場 所：南城市佐敷1世帯、玉城1世帯

参加者：個人ボランティア：キャンベル氏
社協職員：宮城 美沙斗、幸喜 一貴



5. 相談援助実習等受入

(1) ●沖縄大学

人間文化学科／知花あきな（佐敷津波古）事前学習 7月27日

●沖縄国際大学

人間福祉学科／城間康平（大里字仲間）事前学習 7月13日

実習期間 9月2日～10月6日 23日間（180時間）

◆実習生提案事業発表 10月6日

知花あきな テーマ「大人、企業に向けた福祉体験事業」

城間 康平 テーマ「南城市ヒーローインタビュー、南城市クラファン」



9. 地域福祉ネットワーク事業

地域住民が共に支え合い、「これからも住み続けたい」「住んでいてよかった」と思えるような、地域住民相互の見守り支援ネットワークの組織化と相談支援体制の充実に努めた。

1. コミュニティーソーシャルワーク事業

各生活圏域（旧町村）に地域福祉コーディネーター（4人）を配置し、地域課題や支援を必要とする住民への対応等、課題解決に向けた取組みを関係機関や団体と連携して行った。

(1) 久高世帯への訪問や診療所との情報交換

5回訪問（7月、10月、11月、12月、3月）

(2) タイミングサポート 3件

障害年金受給のための受診1件、（大里）

自立支援医療申請のための受診2件（佐敷1、玉城1）

(3) 食材等の提供

借入申込相談者へ食材を提供

随時

無料塾（主催：生涯学習課）の生徒への菓子パンや果物等の提供

5回

母子会会員等への事務局をとおしての提供物の周知、提供

3回

乳児用の粉ミルク（8缶）、紙おむつ（7P）の提供

ア. 9/12 台風の影響で「コープおきなわ」会員への宅配が厳しくなった大量の食材を「おきなわこども未来ランチサポート」の呼び掛けに、貸付世帯の子どもが3名以上いる世帯47世帯に急遽、呼び掛け26世帯と児童デイサービス事業所3ヶ所に生ハムやヨーグルト、チーズなどの食材と牛乳などの寄贈を行った。

- 佐敷地域 7世帯（総数42名） □知念地域 2世帯（総数13名）
 □玉城地域 6世帯（総数35名） □大里地域 10世帯（総数66名）



イ. 貸付相談の対応から他のサービスや支援につなげた事例

父親と小学生3名の一人親世帯に対して児童扶養手当の案内と子育て支援課への調整を行い手続き申請、受給につながる。

- ① 産後2カ月の母親一人多子世帯に対して子育て支援課との情報共有を行い、定期的に弁当や食材の提供を兼ねた訪問活動を行った。
- ② 両親が精神疾患を患い小学生2名を抱える世帯に対して子どもの居場所の周知及び登録を促し利用につながる。
- ③ 3歳児を抱え、12月出産予定の10代未婚の女性に対して詳細を聞き取り、本人了解後、子育て支援課への情報提供から児童相談所へつながる。
- ④ 様々な滞納がある高齢者夫婦世帯に対して司法書士の法律相談につなげ相談をとおして今後の方向性を確認した。
- ⑤ 30代の引きこもりがちの無職の息子と母親一人世帯の相談を受けながら専門的な関わり機関として相談支援事業所 野の花の紹介とつなぎを行った。

2. 生活支援事業

生活保護認定等を受けることのできない世帯や認定申請中の生活困窮世帯で緊急性を要する世帯に対し、市内スーパー等で使用できる金券や食料物資等の支給、貸し出しをする。

＜カセットコンロ・ボンベ貸し出し件数＞

	佐敷	知念	玉城	大里	合計
世帯数	1	0	1	0	2

3. 南城市暮らし応援商品券（給付型）（6万円分）寄贈分の活用

新型コロナウイルス感染症防止のための活動自粛に伴う家計負担や地域経済への影響を鑑み、家計を支援や地域における消費を喚起し、多くの市民で地元事業者を応援することを目的に行われた同事業で地域福祉に役立ててほしいとの希望があった分の活用（観光商工課）

使 途：生活困窮者等への提供する食材購入費
 金 額：60,000円
 購入店舗：丸大スーパー、知念・玉城Aコープ、アトル、
 かねひで佐敷店、マックスバリュース南城大里店
 設置場所：庁舎2階



4 “つながるフード” ドライブ

コロナ禍で仕事などに影響があり生活が厳しくなった世帯が急増するなか、以前から市内でフードバンク等を行っている「南城市子ども今・未来支援プロジェクト」との調整を行い、同プロジェクトの支援を受けながら、本会、行政が主導し“つながるフード”ドライブとして取り組んだ。

場 所：庁舎2階東側、リユース市場（3/20, 3/21）
 周 知：社協だより3月号、広報なんじょう3月号、民生委員定例会
 庁舎内のポスター掲示、社協 Facebook など
 実 績：3月 寄贈者 24名（団体2、業者2）
 受取者 延67名



関連調整

- 1 2月21日 「食料提供等事業等の話し合い」 庁舎関係課、社協／会議室
- 1月12日 郵便局の「フードドライブの取り組み」 行政、社協／会議室
- 2月 4日 「南城市子ども今・未来支援プロジェクト」代表者との話し合い
行政、社協／相談室
- 3月11日 「リユース市場」主催者玉城さんとの調整行政／社協 相談室

5. 福祉総合相談所（福祉総合相談事業）の開設

市民のあらゆる相談ニーズに対し、効率的な対応を図るとともに、福祉、保健、医療その他生活全般に関わる相談機関とのネットワークを活用し支援に努めた。

(1) 専門相談員の配置

法律相談／相談員（司法書士）上原浩一氏 喜屋武力氏 座波和弘氏

(2) 相談所開設日数／相談件数

- ※一般相談：（244日／251件）
- 従来貸付：（244日／165件）
- ※特例貸付：（244日／4, 256件）
- 法律相談：（21日／44件）

《処理状況》

処理状況	件数
解 決	17
継 続	0
他機関紹介	9
そ の 他	18
合 計	44

(3) 法律相談開設日会場／相談内容件数

偶数月：第1 木曜日／第3 木曜日

奇数月：第1 木曜日／第3 日曜日

会 場：南城市役所 東側1階

〔 相談室・他 〕

※第3日曜日：社協事務所内

《法律相談 相談内容》

相談内容	集計
【土地関係】 名義変更・市へ贈与・境界線トラブル・生前贈与	8件
【夫婦問題】 離婚方法・DV・金銭トラブル・親権問題	6件
【債務整理】 借金・破産手続き	3件
【相続関係】 相続放棄・名義変更・財産分与	12件
【近隣トラブル】 隣家から生活排水・土地問題	4件
【損害賠償】 建物工事遅滞・物損事故	0件
【その他】 後見制度について・仏壇関係・弔慰金関係・登記簿 親族トラブル・賃貸関係・売掛金回収	11件
合計	44件

《一般相談 相談内容》

相談内容	集計
生活支援に関する事(見守り等)	44件
介護・認知に関する事	39件
病気・健康に関する事	25件
子育てに関する事	14件
依存症、精神疾患に関する事	14件
住居に関する事	14件
ひきこもりに関する事	13件
食料に関する事	11件
DV・虐待に関する事	11件
連絡調整	11件
その他	55件
合計	251件

6. 南城市地域支え合い支援事業

近隣住民の助け合いにより、日常生活及び災害時における要援護者の支援体制を確立し、住民が住みなれた地域で支え合い安全で安心して生活できる環境を整備するとともに、地域の相互扶助、見守りネットワークの体制の確立を図ることを目的に実施した。

(1) 支え合い支援事業要援護者字別登録者数（25世帯）

R2年度途中廃止者 0世帯（施設入所0 逝去0 その他0）

佐 敷2 新 開1 つきしろ3 知 名1 久 高1 親慶原2 志堅原1
前 川1 南風原2 嶺井団地1 当 間3 高宮城1 大里グリータウン5
真境名1

(2) 地域支援員支部別登録者数（33名）

佐 敷2 新 開2 つきしろ4 知 名1 久 高1 親慶原2 志堅原1
前 川1 南風原3 嶺井団地1 当 間4 高宮城1 大里グリータウン8
真境名2

年間延べ訪問及び安否確認回数 628回

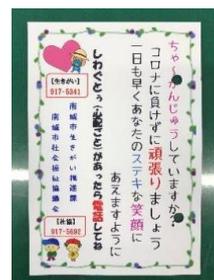
(3) 地域入り、その他の活動支援

①支え合いティッシュ箱をリニューアル



②緊急医療情報キット新規配置件数

玉城地域 1件（愛地区 K氏 R2.10/28）



③協力員団体である市老連とタイアップし、本事業の周知や協力依頼も兼ねて市老連会員に所在確認も見守りも兼ねたコロナ禍中お見舞葉書の郵送

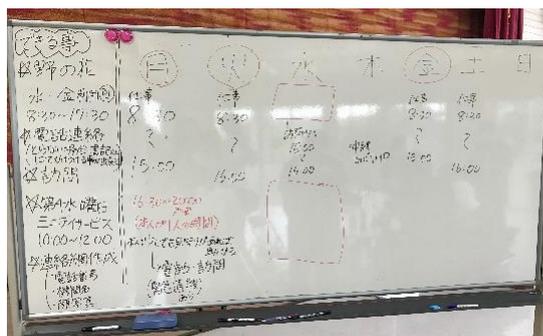
④地域ふれあいミニデイサービス事業等地域入り懇談会、地域ネットワーク (NW) 会議への参加

知念地域

7/15	久高診療所にて「久高診療所連絡会（地域ケア会議）」※共有情報：13件 （社協職員1名、包括職員2名、医師、看護師、社協ケアマネ1名、野の花ケアマネ1名）
10/21	久高診療所にて「久高診療所連絡会（地域ケア会議）」※共有情報：10件 （社協職員1名、包括職員2名、医師、看護師）

玉城地域

7/15	愛地公民館にて K氏支援に関するに NW 構築会議（社協2名、野の花職員、包括2名、民生委員、区長、書記、地域住民）
7/22	愛地公民館にて K氏の職場休みの日における家族の不安解消に向けて愛地ミニデイを見学
10/28	愛地公民館（愛地ミニデイ）にて 緊急医療情報キッドの再説明と受渡



7. 地域包括合同会議

開催回数：年6回（計画は月1回）

会 場：南城市役所 庁舎

参 加：地域福祉コーディネーター、市役所：地域包括支援センター職員
生きがい推進課職員

月 日	人 数	内 容
5/26	12名	生きがい推進課、地域福祉コーディネーター顔合わせ
7/28	11名	新型コロナウイルス感染症の影響による貸付 ②実習生情報ほか
8/25	14名	稲嶺区独居の事例ケース報告と対応ほか
10/27	8名	「お宝探しの実践と展開」研修会参加者報告ほか
11/24	13名	南城市災害時要援護者避難支援個別計画、火災警報器の設置ほか
12/23	8名	認知症施策や地域支え合いで生かす「見守りタグ」

8. 生活支援体制整備事業

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施した。

- (1) 生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関すること
- (2) 第2層協議体の体制整備及びその運営に関すること。(第3層協議体を実施)

【協議体】

No	期 日	地 域	内容など	人数	備考
1	10月13日	平良区	地域の区長や書記、民生委員と地域の法人保育園との情報交換から連携についての話し合い	8名	区長、書記 民生委員
2	1月29日	具志堅区	地域のニーズに対しての取り組み話し合い	4名	区民
3	2月9日	〃	認知症サポーター養成講座に向けて食事支援を行っている団体との顔合わせ	7名	区長 区民
4	3月19日	〃	認知症サポーター養成講座実施、地域住民へ生活支援体制整備についての周知と今後の活動への参加協力依頼	15名	区民



【事業周知や広報】

No	期 日	主な内容	掲載
1	5月7日	生活支援コーディネーターの紹介と主な役割紹介 第2層協議体終了後の西原区の取り組み紹介	社協だより No.87
2	7月6日	生活支援コーディネーターの事例紹介(大里地域) ～「気づいて行動する」「お互い様」～	社協だより No.88
3	9月7日	生活支援コーディネーターの事例紹介(知念地域) ～DVDで悪質商法の勉強&ゆんたくしながら情報交換～	社協だより No.89
4	11月5日	生活支援コーディネーターの事例紹介(玉城地域) ～地域住民の見守りについて、ゆんたくしながら情報交換～	社協だより No.90

9. 火災警報器設置の連携（協力：島尻消防署）

島尻消防署をとおして沖縄県消防設備協会からの住宅用火災警報器の設置率向上への取り組みとして機器の寄贈配付があり、市内の独居高齢者や障がい者がいる世帯への設置について島尻消防署と連携して行った。

期 日：令和2年12月15日（火）～16日（水）16件

地域別：知念 2 玉城 5 大里 6

その他：令和 3 年 1 月 3 件（玉城 1、大里 2）

累計設置数：59 件（佐敷 12 件、知念 8 件、玉城 20 件、大里 19 件）



10. 南城市社協フックン・シーちゃん地域福祉活動助成事業

行政区やNPO及びボランティアなどをはじめとする市民活動団体がに取り組む地域福祉の増進を目的とする活動に要する費用を赤い羽根共同募金配分金及び社協会費から助成することにより積極的に取り組む団体の活動支援を図るとともに多くの市民に赤い羽根共同募金活動や社協事業の周知を行い「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指した。

- (1) 周知 5月区長会、ポスター作成・掲示、社協HP掲載、チラシ配布、社協だより（5月号にて募集、9月号にて報告）など
- (2) 申込件数 9団体
- (3) 審査会 令和2年7月17日（金）
【事前会議（7/10）】 審査員5名（社協理事、観光協会、商工会青年部等）
- (4) 採択団体 9団体（助成額1,700,000円）
- (5) 採択書交付式 令和2年7月29日（火）8名参加

	団体名	提案事業名	助成額	主な内容
1	堀川区自治会	みんなで作る堀川農村広場 年末・年始イルミネーション設置	200,000	
2	仲村渠区自治会	仲村渠区自治会テーブル・椅子購入	200,000	
3	兼久自治会	安心・安全イキイキ公民館活動 (会議用テーブル購入)	200,000	
4	富里区	ゲートボールはまていちゃーがんじゅう (水洗トイレ設置)	200,000	
5	手登根区自治会	公民館段差解消及び広場整備	200,000	
6	大里ニュータウン自治会	自治会テント購入	200,000	
7	具志堅区	高齢者・障がい者が参加しやすい環境づくり	200,000	
8	糸数自治会	ふれあいアップ(ゲートボール備品購入)	200,000	
9	中山区	区民で発声(発生)するゾ、地域力 (カラオケ機 購入)	100,000	
		助成総額	1,700,000	



R2. フックン・シーちゃん地域福祉活動助成事業採択書交付式

1 1. 南城市社会福祉関係機関・団体連絡会の運営

市内の社会福祉関係機関・団体が、相互に情報を交換し、業種の異なる施設及び団体間の連携を深めると共に、市民ニーズに対し効果的な活動や支援を推進することを目的に組織された連絡会の事務局として携わった。

(1) 幹事会の開催

【第1回】

日 時：令和2年7月15日（水）午後1時30分

場 所：南城市役所 2階／会議室

参加者：6名

内 容：①令和2年度「全体会」文書審議結果について（報告）

第1号議案 令和元年度実績報告について・・・承認

第2号議案 令和2年度事業計画について・・・承認

第3号議案 役員の承認について・・・・・・・・承認

②南城市社福連について

③くらしの相談窓口（仮称）事業について

(2) 全体会の開催

方 法：文書審議 ※全体会資料郵送

内 容：①令和元年度実績報告について

②令和2年度事業計画（案）について

③役員の承認について

1 0. 福祉サービス推進支援事業

1. 金銭管理サポート事業

高齢者及び心身に障がいがあることによって、日常生活に困難をきたしているが、日常生活自立支援事業や成年後見制度等の他の社会資源の活用が困難であり、緊急に金銭管理等の支援を必要としている市民に対し、他の社会資源の活用が可能となるまでの間の暫定的措置として契約に基づき、日常的な金銭管理等の支援を行うことにより、市民の権利を擁護し、かつ自立を図る。

(1) 利用者件数

	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
利用者数	2	4	3	0	9

(2) 書類等預かり件数（印鑑、通帳等の保管）

	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
利用者数	2	4	3	0	9

(3) 日常的金銭管理支援（払戻・支払）実施件数

	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
支援実施	19	38	22	0	79

(4) 相談援助件数（福祉サービス手続き・関係機関調整等）

	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
支援実施	16	30	19	4	69



2. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者・精神障がい者のなどで判断能力が不十分な方が地域において自立した生活を送ることができるよう福祉サービスの利用援助や金銭管理、印鑑・通帳などの書類預かりなどの支援を行う。

・専門員／専任1名、兼任1名 ・生活支援員／登録2名

※専門員の役割⇒（相談、契約、援助計画） ※生活支援員の役割⇒（援助実施）

(1) 利用者数

利用者内訳	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
令和2年度	3	5	6	2	16
令和元年度	3	3	4	2	12
前年度対比	0	2	2	0	4

※内令和2年11月認知症利用者死亡により契約終了

(2) 相談援助件数（金銭管理、支払、福祉サービス手続き等）

	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
利用者数	110	146	312	41	609

(3) 生活支援員派遣状況

派遣日数	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
令和2年度	9	2	0	0	11
令和元年度	12	15	0	0	27
前年度対比	-3	-13	0	0	-16

※生活支援員、新型コロナウイルス感染防止による活動自粛（専門員が代替支援）

3. 福祉サービスに関する苦情解決事業

社会福祉法第82条で「社会福祉事業の経営者は、常に提供する福祉サービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならない。」ものとされており、その体制づくりに努めた。

(1) 第三者委員会の開催（委嘱状の交付）

日 時：令和2年4月17日（金）午前10時30分

場 所：役所庁舎 211 共用会議室

参加者：第三者委員（3名）1名欠席、会長、職員2名

内 容：委嘱状の交付、社協事業の概要及び第三者委員の役割について

(苦情受付窓口)

氏名	苦情受付担当者	電話
津波成美	社会福祉協議会	917-5692
城間佐代美	南城市社協 ケアプランセンター	946-1164
城間佐代美	ヘルパー ステーション	946-2745
上原正人	大里いきいきデイ サービスセンター	946-2256
大田聡	相談支援事業所 野の花	917-5692

(第三者委員)

氏名	住所	電話
識名シゲ子	佐敷字新開	947-2070
玉城利光	知念字山里	948-3074
金城政秀	玉城字船越	948-7824
伊波タエ子	大里字稲嶺	946-8767

(苦情解決責任者)

氏名	苦情解決担当者	電話
宮城正	南城市社協 事務局長	917-5692

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

(行政機関その他の苦情受付機関)

- 南城市役所
Tel 917-5334
- 沖縄県国民健康保険団体連合会
Tel 860-9026
- 沖縄県福祉サービス運営適正化委員会
Tel 882-5704

4. 福祉用具貸出事業の実施

在宅の要介護高齢者や重度障害者等に対し、福祉用具の貸出を行うことで、自立支援や在宅介護の負担軽減を図り、利用者の生活圏がなお一層広がるよう支援することを目的に実施した。

貸出件数	車イス	歩行器	シャワー チェア	ギャジ ベット	その他	合計
2年度	35	14	7	0	1	57
元年度	78	12	8	6	6	110
前年度比	-43	2	-1	-6	-5	-53



※福祉体験・他の施設貸出件数 26件（4小学校）

1.1. 福祉団体育成活動支援

市内の福祉関係団体事業等に対し、支援育成を図り更なる団体の強化に努めた。

1. 南城市社会福祉関係機関・団体連絡会への支援育成
2. 南城市民生委員児童委員連絡協議会への支援育成
 - (1) 市民生委員児童委員連絡協議会及び各单位民児協の事務局担当
3. 南城市老人クラブ連合会への支援育成
 - (1) 市老人クラブ連合会事務局担当（事務局長、担当職員を配置）
4. 南城市身体障がい者福祉協会への支援育成
5. 南城市母子寡婦福祉会への支援育成
6. 南城市手をつなぐ育成会への支援育成
7. 精神療養者家族会「月桃の会」への支援育成
8. その他の福祉団体への支援育成

1 2. 共同募金運動の実施

1. 赤い羽根共同募金運動の実施（10月1日～3月31日）

（1）沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会運営委員会の開催

（新型コロナウイルス感染拡大防止の為、文書決議）

沖縄県共同募金会南城市募金委員会 運営委員「委嘱状」交付（送付）

決議：令和2年8月19日（水）運営委員同意書17名 監事確認書2名

- ① 沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会 正副会長の選任について
- ② 沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会会則一部改正について
- ③ 令和元年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会募金運動事業実績報告について
- ④ 令和元年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会募金運動一般会計決算決算報告について／監査報告（監事）
- ⑤ 令和2年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会募金運動実施計画について
- ⑥ 令和2年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会募金運動一般会計資金収支予算について

（2）募金運動の説明会（南城市定例区長会／戸別募金依頼）

（新型コロナウイルス感染拡大防止の為、区長会中止により、文書にて依頼）

文書発送：令和2年9月7日（月）

対象者：各字区長・自治会長：70名

内容：募金運動チラシ全戸配布依頼 戸別募金目安額／一世帯500円

※羽根・チラシ・ポスターは配達

（3）共同募金「感謝の集い」

企業団体において、金額に関らず前年度の寄付から起算して10年以上寄付を継続し、その功績が顕著なものを表彰する。

（新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催中止）

被表彰者：95社（南城市推薦決定事業所）市外：27社 市内：68社

●「感謝状」＆「記念品」直接配布 令和2年9月17日（木）～

（4）事業所募金依頼文書配布&募金事業所まわり

①市内事業所に対し事業所募金協力依頼文書配布

日時：令和2年9月23日（水）午前9時30分／佐敷（44件）

／大里（55件）

日時：令和2年9月24日（木）午前9時30分／大里・知念（48件）

令和2年9月25日（金）午前9時30分／佐敷・玉城（61件）

郵送依頼：（市内外）605通



②奉仕員による市内事業所まわり

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、職員による対応

(5) 街頭募金運動の実施（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）



(6) ガチャガチャ（カプセルトイ）の設置（沖縄県初）

南城市観光協会協力のもと、“なんじい”と“赤い羽根”のコラボ缶バッチを製作し、カプセルの中に缶バッチや観光協会提供物品（当たりくじ）を入れ、南城市のPRと赤い羽根の周知を兼ねた1回200円のガチャガチャを南城市物産館（知念字久手堅）に設置した。実績額 39,600円

(7) 赤い羽根共同募金運動の実績 <<令和3年3月31日現在>>

① 目標額／実績額 7,294,000円／7,787,460円（106.8%）

配分額：（A配分）1,984,000円 令和3年度県内施設配分

（B配分）5,803,460円 // 市社協配分

募金種別	目標額	令和2年度実績	達成率	令和元年度実績	前年度比
戸別募金	3,834,000円	3,528,261円	92.0%	3,492,050円	36,211円
職域募金	804,000円	957,794円	119.1%	930,730円	27,064円
事業所募金	2,273,000円	2,459,218円	108.2%	2,890,213円	-430,995円
学童募金	245,000円	381,772円	155.8%	352,442円	29,330円
街頭募金	56,000円	0円	0.0%	159,843円	-159,843円
その他	82,000円	323,231円	394.2%	230,940円	92,291円
県受付分		137,184円		140,629円	-3,445円
合計	7,294,000円	7,787,460円	106.8%	8,196,847円	-409,387円

2. 歳末たすけあい募金運動の実施（12月1日～12月31日）

(1) 義援金支給世帯の調査への協力（南城市定例区長会）

日時：令和2年10月5日（月）午後3時

場所：南城市役所庁舎 大会議室 70名

内容：義援金支給世帯の調査依頼

(2) 募金運動の説明会（南城市定例区長会／戸別募金依頼）

日時：令和2年11月5日（木）午後3時

場所：南城市役所庁舎 大会議室 出席者：70名 会長、担当職員

内容：募金運動チラシ全戸配布依頼 戸別募金目安額／一世帯300円

(3) 「歳末たすけあい募金」配分委員会の実施

日時：令和2年12月18日（金）午後3時30分

場所：南城市老人福祉センター ホール 出席（15名）

内容：①「歳末たすけあい募金」の状況について（報告）

②「歳末たすけあい義援金」配分申請状況と配分基準、配分計画について

(4) 歳末助け合い募金運動の実績

募金種別	目標額	R2年度実績	達成率	R1年度実績	前年度比
戸別募金	2,500,000円	2,187,951円	87.5%	2,177,109円	10,842円
その他	0円	353,778円	—%	132,626円	221,152円
合計	2,500,000円	2,541,729円	102%	2,309,735円	231,994円

(5) 「歳末たすけあい募金」配分事業

配分事業	金額
前年度繰越金	523,890円
令和2年度「歳末たすけあい募金」実績	2,541,729円
困窮世帯義援金支給等／歳末1次配分 99世帯(12/18)	2,067,000円
困窮世帯義援金支給等／歳末2次配分 1世帯(3/1)	24,000円
子供の貧困対策食の支援／台車購入	8,778円
次年度繰越金	965,841円

(6) 「歳末たすけあい義援金」(困窮世帯)支給の配分内訳

配分種別	R2年度 配分世帯	R1年度 配分世帯	前年 度比	R2年度 配分金額	R1年度 配分金額	前年度比
子育て世帯	7	2	5	180,000円	51,000円	129,000円
高齢者世帯	46	49	-3	849,000円	918,000円	-69,000円
ひとり親世帯	14	16	-2	357,000円	384,000円	-27,000円
その他世帯	33	35	-2	705,000円	765,000円	-60,000円
合計	100	102	-2	2,091,000円	2,118,000円	-27,000円

※預託物品等を義援金とあわせて配付

物品寄贈者名	物品名	数量	配布先
岸本隆弘氏	お米	200kg(2kg×100袋)	市内困窮世帯・南城市フードドライブ・ほっとハウス

※預託物品(ケーキ)をクリスマスにあわせて配付

物品寄贈業者名	物品名	数量	配布先
株式会社アサヒプラント	クリスマスケーキ(6号)	100個	市内児童館 市内困窮世帯等

3. 緊急災害募金運動の実施

(1) 「令和2年7月豪雨災害義援金」

令和2年7月豪雨災害により各地で人的被害をはじめ家屋の倒壊等の甚大な被害が発生し、複数の市町村で災害救助法が適用された。

(鹿児島県、大分県、熊本県、佐賀県、福岡県、岐阜県、山形県、長野県、島根県)

受付期間：令和2年7月13日(月)～令和2年12月28日(月)

活動状況：災害義援金『募金箱』の設置(本部、各福祉センター)

義援金額：766円

1.3. 介護保険制度関連事業の実施

1. 居宅介護支援事業（介護度別利用者状況）

利用者が要介護状態にあっても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮し、利用者の選択に基づき、適正な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業所から総合的かつ効果的に提供されるよう、公正中立な居宅介護支援を行った。

（1）南城市社協ケアプランセンター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
要支援1	10	7	8	8	8	9	6	6	5	4	5	5	81	6.8
要支援2	13	12	15	15	14	13	8	6	7	8	7	7	125	10.4
小計(1/2)	11.5	9.5	11.5	11.5	11.0	11.0	7.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	103.0	8.6
要介護1	18	17	16	19	16	21	20	20	20	21	22	21	231	19.3
要介護2	16	18	18	17	16	15	14	14	13	14	16	16	187	15.6
要介護3	10	12	11	10	11	13	16	16	15	15	15	16	160	13.3
要介護4	11	7	7	8	9	10	10	10	10	8	8	8	106	8.8
要介護5	5	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	61	5.1
小計	60	60	57	59	57	64	65	65	63	63	66	66	745	62.1
2年度計	71.5	69.5	68.5	70.5	68.0	75.0	72.0	71.0	69.0	69.0	72.0	72.0	848.0	70.7
元年度計	101.5	101.5	102.0	102.5	104.0	105.0	105.0	101.5	101.5	100.0	98.0	86.5	1209.0	100.8
前年度比	30.0	32.0	33.5	32.0	36.0	30.0	33.0	30.5	32.5	31.0	26.0	14.5	361.0	-30

※令和 元年度 常勤換算 3.6人 受持件数 27.9件／1人

※令和 2年度 常勤換算 2.6人 受持件数 27.2件／1人

2. 訪問介護事業

要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行なう。事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供を行った。

(1) 南城市社協ヘルパーステーション

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
要支援1	10	5	17	19	17	17	18	15	18	20	22	25	203	16.9
要支援2	59	64	72	66	48	43	49	46	47	44	39	43	620	51.7
要介護1	17	25	26	26	25	8	9	9	8	8	12	18	191	15.9
要介護2	61	48	42	27	26	39	44	40	43	40	39	45	494	41.2
要介護3	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	12	1.0
要介護4	66	52	50	52	51	59	66	61	61	60	58	65	701	58.4
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	17	1.4
2年度計	218	196	207	190	167	166	186	188	177	172	170	201	2,238	186.5
元年度計	464	447	411	391	360	323	395	375	321	305	300	316	4,408	367.3
前年度比	-246	-251	-204	-201	-193	-157	-209	-187	-144	-133	-130	-115	-2170	-181

3. 通所介護事業（介護度別利用状況）

要介護・要支援状態にある高齢者に対し、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、さらに利用者の社会的孤立感の解消及びその家族の身体的、精神的負担の軽減を図る為に、必要な日常生活上の世話及び機能訓練等の介護その必要な援助を行った。※令和3年2月末事業廃止

(1) 南城市社協大里いきいきデイサービスセンター（通常規模型事業所）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	登録数 (2月末)
要支援1	87	74	90	100	63	87	120	81	83	80	82	△	947	86.1	12
要支援2	63	50	71	78	69	70	78	60	55	29	22	△	645	58.6	3
要介護1	230	226	222	235	228	221	220	184	177	127	92	△	2,162	196.5	6
要介護2	124	107	120	119	77	77	97	97	79	61	77	△	1,035	94.1	7
要介護3	106	127	95	98	105	112	123	104	83	78	55	△	1,086	98.7	4
要介護4	44	18	26	27	33	41	25	20	24	22	23	△	303	27.5	1
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△	0	0.0	0
2年度計	654	602	624	657	575	608	663	546	501	397	351	0	6,178	561.6	33
元年度計	544	556	515	593	526	492	594	560	545	518	529	560	6,532	544.3	45
前年度比	110	46	109	64	49	116	69	-14	-44	-121	-178	-560	-354	17.3	-12
稼働日	26	26	26	27	26	26	27	25	26	24	24	0	283	23.6	

4. 介護給付費算定に係る体制

- ①居宅介護支援事業：特定事業所加算（Ⅱ）
- ②通所介護事業
大里いきいきデイサービスセンター：サービス提供体制強化加算（Ⅱ）
- ③訪問介護事業（ヘルパーステーション）：特定事業所加算（Ⅱ）
- ④障害者総合支援関連事業（居宅介護等）：特定事業所加算（Ⅱ）

5. 賃金アップ教育・研修の充実など介護職員の処遇を改善する事業所

「介護職員処遇改善加算」「福祉・介護職員処遇改善加算」の加算対象事業所として承認をうけている。

6. その他

利用者及び地域住民のニーズに沿った各種介護保険事業を安定的・継続的に実施するため専門職員の育成と質の向上を図り、利用者の自立支援を基本としたサービスの提供に努めた。

1 4. 障害者総合支援関連事業の実施

身体障害者、知的障害者、精神障害者等の利用者が居宅において日常生活を円滑に営むことができるよう、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な指定居宅介護の提供に努めた。

1. 南城市社協ヘルパーステーション

延回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度 実績計	令和元年度 実績計	前年度比
居宅介護	299	286	296	250	242	269	309	237	283	274	279	309	3,333	3,840	-507
同行援護	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	7	20	-13
移動支援 (南城市)	1	1	0	2	1	1	1	1	1	1	0	2	12	36	-24
月計	300	288	297	253	243	270	311	239	285	275	279	312	3,352	3,896	-544

1 5. 特定旅客自動車運送事業の実施

1. 特定旅客自動車運送事業

要介護者又は障害（児）者等で公共交通機関を使用して移動することが困難な方に対し、特定旅客自動車運送事業の許可を得て、福祉車両により自宅と医療施設等との間を送迎輸送することにより、在宅福祉の充実を図る目的として実施した。

延利用件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	26	28	22	25	20	22	31	32	33	21	30	24	314
元年度	60	56	46	36	47	29	41	34	25	32	31	22	459
前年度比	-34	-28	-24	-11	-27	-7	-10	-2	8	-11	-1	2	-145

対象事業：通院等乗降介助、同行援護事業、移動支援事業

16. 知念社会福祉センターの管理運営

南城市社協が管理運営する知念社会福祉センターは、福祉関係団体や各種関係機関団体の行事及び会議、研修会等の場として、また市民の保健指導や健康管理の増進を図る場として広く利用された。

1. 南城市知念社会福祉センター（南城市知念字久手堅）使用状況

令和2年度 南城市知念社会福祉センター利用実績

室名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大会議室	市内	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	3	9
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	3	9
	無料	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	使用人数	0	0	1,105	45	0	0	0	61	15	0	0	77	1,303
小会議室	市内	3	0	3	3	0	3	2	2	1	2	2	3	24
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	3	0	3	3	0	3	2	2	1	2	2	3	24
	無料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	使用人数	24	0	23	22	0	31	21	23	11	21	20	36	232
相談室	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	使用人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	使用人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	市内	3	0	5	5	0	3	2	3	2	2	2	6	33
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	3	0	5	5	0	3	2	3	2	2	2	6	33
	無料	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	使用人数	24	0	1,128	67	0	31	21	84	26	21	20	113	1,535

(1) 保守管理状況／S61建築（築35年）1,374㎡

- ①消防設備点検（年2回）
- ②電気設備点検（月1回）
- ③警備業務委託（年契約）
- ④受水槽及び屋上タンク清掃（年1回）
- ⑤冷房機器使用前点検（年1回）
- ⑥簡易専用水道検査（年1回）
- ⑦ワックス清掃委託（年1回）
- ⑧建築設備定期報告（年1回）
- ⑨特殊建築物定期報告（設備／年1回）

(2) 設備、修繕状況

- ①空調機取替及び移設工事（相談室、ミニデイ室）令和2年6月24日
- ②火災報知器設備取替工事（舞台、DS車庫）令和2年8月21日
- ③非常灯設備取替工事（2台）令和2年12月10日
- ④男子・女子トイレ換気扇取替工事 令和3年3月2日
- ⑤誘導灯設備バッテリー取替 令和3年3月25日

(3) 避難訓練「部分」の実施

- 〔1回目〕日 時：令和2年9月24日（木）午後2時～2時30分
種 別：通報・避難訓練 参加者：ワークセンター、職員 計20人
- 〔2回目〕日 時：令和3年2月25日（木）午後2時～2時30分
種 別：通報・避難訓練 参加者：ワークセンター、職員 計15人



※令和2年6月7日（日）沖縄県議会議員選挙のため知念地域投票所として開放
※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施設一般貸出禁止

- (1回目) 令和2年4月 1日～5月31日まで
(2回目) 令和2年8月 1日～9月 6日まで
(3回目) 令和3年1月20日～2月28日まで



2. 南城市地域活動支援センター（南城市大里字仲間）利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	144	36	198	191	16	125	179	155	152	85	23	198	1,502

(1) 保守管理状況／H20 建築（築12年）314.80 m²（延床面積）1,848.55 m²（敷地面積）

- ①消防設備点検（年2回） ②冷房機器使用前点検（年1回）
③浄化槽点検 点検（年1回）

(2) 設備、修繕状況

- ①雨漏り修繕工事 ②男子トイレ排水トラップ取替
③雨漏りによる壁補修工事 ④男女トイレ便座取替

(3) 避難訓練「部分」の実施

- 〔1回目〕日時：令和2年8月24日（月）午後4時30分～5時
種別：通報・避難訓練 参加者：職員、立会人（業者） 計8人
※新型コロナウイルス感染症拡大防止による事業休業のため、利用者なし
- 〔2回目〕日時：令和3年3月17日（水）午後2時45分～3時15分
種別：通報・避難訓練 参加者：利用者、職員 計18人

18. 災害に関する活動

県震災被災者（避難者）、支援ボランティア活動を実施している団体との情報交換を行い新たな支援活動を模索した。

1. 東日本大震災に関する支援活動

①「福島避難者のつどい沖縄じゃんがら会」との取り組み関連

月日	人数	会 場	内 容
11月12日	5名	庁舎内	避難世帯との関り情報交換
2月18日	1名	オンライン	避難者支援ネットワーク会議(幸喜一貴)

登録している世帯の近況把握等を行う目的で「じゃんがら会」提供の粗品や子ども達へのお菓子を届けながらから訪問を行った。(12月末)

地 域	佐敷	知念	玉城	大里	合計
世帯数	1	0	6	1	8世帯
人 数	5	0	24	5	34名

19. 各種研修会等への参加に関すること

諸会議、研修会及び各種大会等に役員・職員を派遣し、関係機関との連携を図るとともに、知識、技術の習得に努めた。

【4月】

- 10日 第1回南部地区民児協会長連絡会／南城市役所
- 22日 南城市民生委員児童委員連絡協議会定期総会／（文書審議）
- 30日 南部地区民児協会長連絡会「定期総会」／文書審議

【5月】

- 15日 沖縄県ファミリーサポートセンター連絡協議会 総会/読谷村
※新型コロナウイルス感染症防止の為、文書審議
- 15日 南城市長、社協会長一日民生委員／中止
- 29日 南部地区社連庶務連絡会／八重瀬町 ※中止

【6月】

- 8日 南城市子どものまち宣言勉強会／庁舎
- 19日 南部地区社連業務担当者連絡会／与那原大綱曳倉庫
- 30日 第1回南城市民生委員児童委員推薦委員会／南城市役所
南部地区民児協正副会長宿泊研修会／中止
南城市民児連県外研修／検討中

【7月】

- 2日 第4回南城市子どものまち宣言策定委員会／庁舎
- 2日 沖縄県ファミリーサポートセンター連絡協議会 役員会/南風原町
※令和2年度 広報委員（役員）の為、参加
- 10日 南部地区社連庶務連絡会／南風原町
- 20日 沖縄県ファミリーサポートセンター連絡協議会 研修実行委員会①（南風原町）

【8月】

- 7日 地域福祉担当者会議（圏域別）／オンライン

- 12日 令和2年度 沖縄県生活支援コーディネーター養成研修 基礎研修／オンライン
- 13日 第2回南部地区民児協会長連絡会／県総合福祉センター（中止）
- 18日 共同募金委員会初任担当者研修会及び担当職員等研究協議会／中止
- 18日 令和2年度 沖縄県生活支援コーディネーター養成研修 基礎研修
「生活支援コーディネーター初任者研」／オンライン
- 21日 発達障害研修 /オンライン
- 21日 沖縄県ファミリーサポートセンター第1回アドバイザー情報交換会/南風原町
※新型コロナウイルス感染症防止拡大の為、中止
- 26日 共同募金委員会(支会分会)正副会長・事務局長等会議／中止
- 31日 日常生活支援専門員実践力強化研修会1 /オンライン

【9月】

- 11日 南部地区社連庶務連絡会／豊見城市
- 15日 南部地区社連訪問介護サービス提供責任者連絡会／那覇社協
- 18日 南部地区社連業務担当者連絡会／豊見城市社会福祉センター
- 25日 南城市各種相談委員等意見交換会／南城市役所

【10月】

- 8日 沖縄県生活支援コーディネーター養成研修 応用研修
- ～9日 ～認知症の人とともに地域で暮らす～ /北中城村
- 9日 日常生活自立支援事業「那覇市生活保護、金銭管理支援事業」に関する勉強会&
情報交換会／那覇市総合福祉センター
- 10日 南城市子どものまち宣言策定 ワークショップ／大会議室
- 13日 第1回南城市立児童館運営委員会／南城市役所
- 20日 沖縄県ファミリーサポートセンター連絡協議会 研修実行委員会③（南風原町）
- 23日 第1回南城市自立支援協議会（相談部会）／南城市役所
- 30日 南部地区ひきこもり支援地域連絡協議会／沖縄空手会館道場

【11月】

- 2日 第1回南城市子ども子育て会議／南城市役所
- 9日 沖縄県ファミリーサポートセンター連絡協議会 研修実行委員会④（南風原町）
- 10日 第5回南城市子どものまち宣言策定委員会／防災室
- 13日 南部地区社協 生活支援コーディネーター情報交換会／豊見城市
- 13日 南部地区社連庶務連絡会／南城市
- 17日 令和2年度南部6市町村在宅医療・介護連携推進事業
「今、私たちにできること！新型コロナウイルス感染症対策」研修会／オンライン
- 18日 能力開発併発セミナー及びキャリアアップに関する講習会/県総合福祉センター
- 20日 南部地区社連業務担当者連絡会／南風原町

- 25日 避難行動要支援者個別計画に関するセミナー／オンライン
- 26日 沖縄県ファミリーサポートセンター連絡協議会 研修実行委員会⑤（南風原町）
- 26日 第1回なんじいだよ全員集合（相談支援事業所のみ連絡会）／南城市役所

【12月】

- 3日 第2回南城市要保護児童対策地域協議会 実務者会議／大会議室
- 10日 南城市子どものまち宣言策定 ワークショップ／大会議室
- 12日 沖縄県ファミリーサポートセンター アドバイザー会員研修会（南風原町）
- 14日 「新型コロナ看取りの今～人生の最期を家族と共に～」 「その人らしく生きる」を最期まで支える～多職種によるACPの実際～」／オンライン
- 15日 南部地区社連訪問介護サービス提供責任者連絡会／那覇社協
- 15日 沖縄県ファミリーサポートセンター連絡協議会 研修実行委員会⑥（南風原町）
- 17日 令和2年度南部6市町村在宅医療・介護連携推進事業
「新型コロナ感染拡大！今だからこそ知りたい、考えたい」研修会／オンライン
- 22日 令和2年度日常生活自立支援事業専門員オンライン意見交換会／オンライン
- 24日 令和2年度南部地区障害者自立支援連絡会議 第4回相談支援部会／オンライン
- 25日 市子どもの居場所連絡会／会議室

【1月】

- 6日 南城市子どものまち宣言策定委員会（有志の会）／防災室
- 15日 地域共生社会に挑む新たな移動サービスの取組を学ぶセミナー／オンライン
- 16日 沖縄県ファミリーサポートセンター アドバイザー会員研修会（那覇市）
- 21日 第1回南城市高齢者保健福祉計画策定委員会／文書会議
- 22日 第2回なんじいだよ全員集合（相談支援事業所のみ連絡会）／野の花
- 28日 令和2年度南部地区障害者自立支援連各会議 第5回相談支援部会／オンライン
- 29日 南部地区社会福祉協議会連絡協議会 研修会／オンライン

【2月】

- 4日 南部地区社連業務担当者連絡会／オンライン
- 10日 s o r a e 南部圏域研修会／オンライン
- 10日 コミュニティーソーシャルワーク研修／オンライン
- 12日 令和2年度第1回南部圏域相談支援従事者等研修会／オンライン
- 12日 第2回南城市高齢者保健福祉計画策定委員会／総合保健福祉センター
- 12日 南部地区社連庶務連絡会／八重瀬町
- 15日 令和2年度生活支援コーディネート実践セミナー（オンライン）
- 15日～25日、27日 令和2年度精神障害者の支援の障がい特性と支援技法を学ぶ研修
／オンライン

- 18日 南部地区社連訪問介護サービス提供責任者連絡会／那覇社協
- 22日 第3回南城市要保護児童対策地域協議会 実務者会議／大会議室
- 24日 パートタイム有期労働法等オンライン説明会／オンライン
- 25日 第6回南城市子どものまち宣言策定委員会／防災室
- 25日 第2回南城市障害者自立支援協議会（相談部会）／南城市役所
- 26日 市子どもの居場所連絡会／会議室

【3月】

- 3日 糸満市生活支援体制整備事業パネル展／糸満市庁舎
- 10日 令和2年度第1回南城市障害者自立支援協議会
- 12日 第3回南城市高齢者保健福祉計画策定委員会／南城市役所1階 保健センター
- 15日 新型コロナウイルス感染者発生により濃厚接触者となった障害者へのサービス提供に係る協力体制及び感染防止対策に関する説明会／オンライン
- 16日 令和2年度医療観察制度研修会／那覇第一地方合同庁舎
- 19日 南部地区社連業務担当者連絡会／八重瀬町
- 22日 第2回南城市立児童館運営委員会／南城市役所
- 23日 南部地区社連役員会／豊見城市
- 25日 南城市高齢者保健福祉計画の答申／南城市役所 3階 応接室

事業報告の内容を補足する重要な事項が無いため、事業報告の附属明細書は作成していません。